

民生用ネットワーク ビデオ レコーダー

INL-HD8809-4P

INL-HD8809-8P

民生機

共通取扱説明書

Version 4.0 第7版 (2025.11)



【目次】

■はじめに	p2
■注意事項	p3
1. NVR の準備・カメラの接続	p4
1-1. カメラの接続方法	p4
1-2. プラグ アンド プレイ (P&P) 接続	p4
1-3. ネットワーク接続	p5
1-4. NVR の準備	p5
1-5. ネットワーク接続されたカメラの登録	p6
1-6. PoE 設定	p7
2. インターネット接続	p8
3. ライブ	p9
3-1. ライブビューモード	p9

3-2. ライブビューモードの表示と操作	p9
4. 再生	p13
5. バックアップ	p16
6. 各種設定	p19
7. リモート接続 (P2P 接続)	p23
8. アップデート	p24
9. 自動再起動	p25
10. 自動ログイン	p26
11. 時計合わせ	p27
12. モバイルアプリ「BitVision」	p30
12-1. アプリ (App) の入手	p30
12-2. デバイス (NVR または IP カメラ) の登録	p31
12-3. ライブ	p32
12-4. 再生	p34
13. ユーティリティソフト「SearchTool」	p36
13-1. ソフトのインストール	p36
13-2. IP 情報を変更する場合	p38
13-3. パスワード変更をする場合	p39
14. 仕様書	P40

■はじめに

この度は、数多く有る防犯カメラ用録画装置の中から弊社の **INL-HD8809-4P・INL-HD8809-4P** をお求め頂きまして、大変ありがとうございます。

INL-HD8809-4P 及び INL-HD8809-8P (以降、“NVR” または “本製品” という) は、基本となる「撮る！見る！残す！」機能に特化した製品であり、難しくて使えない（使わない）高価な AI や VCA（画像分析）機能、Alarm 機能を一切搭載しない、シンプルかつ ECO をコンセプトに設計製造され、開発に莫大な費用と時間と人員を必要とするパソコンソフトの開発では無く、スマホ／タブレットアプリ（以降、“アプリ” という）に力を入れ、その分従来品に比べお求めやすい価格でご提供が実現出来ました。

その為、本製品以上の機能や性質性能をお求め頂く場合は上位機種のプロ仕様（業務機）である HD7700 シリーズをご検討下さい。あくまでも本製品は低価格重視のため**民生機**となり、業務用機器とは異なります事をご理解ご了承下さい。

この冊子では「撮る！見る！残す！」を中心に簡単に操作手順をご説明いたします。最後までお読み下さい。

■注意事項

- ① NVR 内には映像用（防犯カメラ用）ハードディスク（HDD）が搭載されており、**強い刺激や振動に大変弱く**、取扱いには十分にご注意下さい。
- ② 本体運用中（電源が入った状態）のまま NVR を動かさないで下さい。振動により HDD に障害や致命的なキズを与えてしまい、データの一部しか記録できなかったり、再生すると映像が飛んだり、NVR が再起動を繰り返したりなどのトラブルが直後または後日から発生する事が有ります。
- ③ 電源を切る（シャットダウン）の際にはパソコン同様、**正しいシャットダウン手順**を行って下さい。但し NVR は防犯機器の為、通常運用では常時起動させておくものです。計画停電などで事前に停電がわかっている場合は事前にシャットダウンを行い、本機から電源アダプタを取り外して下さい。
- ④ **付属の電源アダプタ以外を使わないで**下さい。また付属の電源アダプタを**他の電化製品に使用しないで**下さい。機器の故障や火災やケガの原因となります。
- ⑤ 目的の有無にかかわらず、NVR を**分解しないで**下さい。分解による故障や破損は保証期間内であっても、**保証対象外**となる場合がございます。
- ⑥ **モニター出力解像度**に関して、本製品はモニターコンポーネントとして HDMI を使用しています。D-Sub (VGA) には対応しておりません。**出荷時の出力解像度は Full HD (1920×1080) に固定されています。です。** Full HD 以上の解像度を持つモニターに接続する分は問題無く映像は映し出されますが、Full HD 以下のモニター、例えば 21 インチ以下のモニターなどに接続した場合、映像は表示されません。一旦 Full HD のモニターに接続頂き**出力解像度の変更**を行って下さい。
全画面表示を終了 > **各種設定** > **システム設定** > **全般** > **解像度(HDMI)を変更** > **適用** > 解像度確認のメッセージが表示されたら **15 秒以内に** **確認** をクリックして下さい。
解像度確認のメッセージが映らない場合、そのモニターは指定の解像度に対応していない事となります。そのまま 15 秒放置していると元の解像度で再表示します。
本製品が対応している出力解像度は、1024×768、1280×720、1280×1024、1920×1080
2560×1440、3840×2160
- ⑦ NVR 内では小さなパソコンが動いているようなものです。長期間動かしたままの状態を続けると、機器のパフォーマンスが低下し、動作が重くなったり通信が遅くなったり、突然再起動したり、様々な予想外の現象が発生する事が有ります。定期的に手動で再起動頂くか、**自動再起動**をご利用下さい。自動再起動では「毎日の？時」、「毎週（？曜日の？時）」、「毎月（？日おきの？時）」など、スケジュールを設定する事が出来ます。**初期設定（デフォルト）では本製品は NVR（NVR の PoE ポートに接続されたカメラを含む）が毎週月曜日の午前 8 時、ネットワーク接続されたカメラ単体が、毎週月曜日の午前 7 時に自動再起動**が働く設定となっています。パターンや時間帯はお客様で変更可能です。
- ⑧ **定期的なお手入れ**をお願いします。NVR はファンレスですが、ケース側面の空気の抜け穴などにほこりが溜まらないようにして下さい。NVR 内部の温度が急激に上昇し、不具合や故障の原因となります。また特に屋外設置のカメラは設置場所によって数か月でレンズ前の保護カバーの汚れが目立つようになります。特に夜間映像に影響が発生します。半年に 1 回程度はカメラレンズの清掃を行って下さい。

1. NVR の準備・カメラの接続

1-1. カメラの接続方法

NVR へ IP カメラを接続するには一般的に大きく分けて、最も簡単な接続方法の **P&P 接続** と、少し難易度が上がる **ネットワーク接続** の 2 通りがあります。

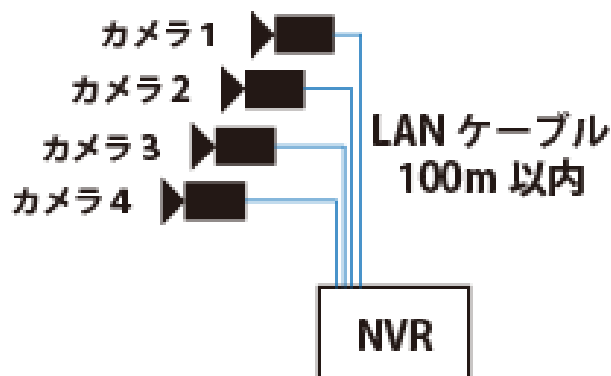
今回お求め頂いた NVR がどちらの接続パターンに設定されているかは、製品に添付された **NVR 申込書**（項目がブルーの紙）の赤枠の「**ネットワーク情報**」の欄をご覧ください。

後ほどインターネットを接続し、外出先からスマホでの **リモート接続（遠隔接続）** に関しての手順を説明します。

1-2. プラグ アンド プレイ (P&P) 接続

NVR の PoE ポート（本製品の裏面の LAN ポートが 4 個または 8 個固まって付いている部分）に専用のカメラを **LAN ポート 1 個に対し 100m 以内の LAN ケーブル 1 本でカメラと直接 1 対 1 で接続** するだけ。面倒なカメラや NVR の設定不要、NVR へのカメラ登録や設定も不要。**何もせず！何も触らず！3 分ほど放置！** しておくだけで、映像が映し出され自動で録画も開始されます。

INL-HD8809-4P では 4 台、INL-HD8809-8P では 8 台のカメラを P&P 接続する事が出来ます。



注意 対象のカメラとは、**H800 シリーズ**の IP カメラです。それ以外のカメラは P&P 接続はできません。**P&P 接続は同一メーカー同士（純正）の NVR とカメラで使用できる機能**です。

LAN ポートが 4 個または 8 個の固まりではなく、単独 1 個の LNA ポートは**ネットワークポート**です。**カメラを接続する LAN ポートではないので**ご注意ください。

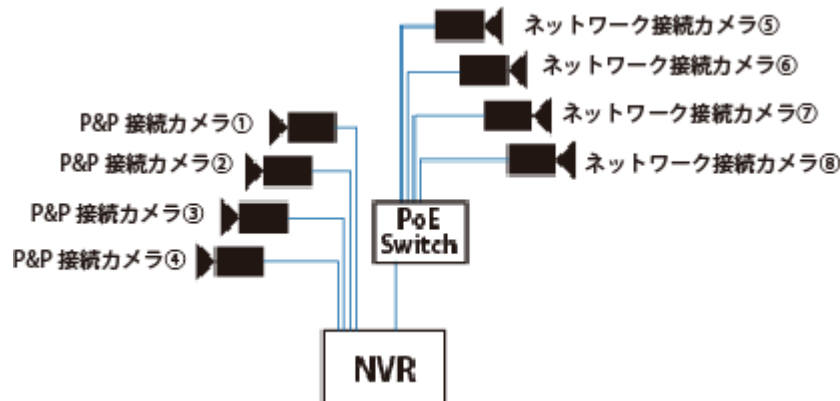
■P&P 接続できない場合

NVR の PoE ポート（4 個または 8 個）にカメラを接続し 3 分以上経過しても映像が映らない場合、以下の原因が考えられます。

- ① H800 シリーズのカメラではない
- ② H800 シリーズが何度も P&P やネットワーク接続を繰り返し、P&P 接続設定が無効になっている
- ③ LAN ケーブルの断線や不良、LAN コネクタ（RJ45）の不良や腐食や接触不良。100m 以上
- ④ NVR の PoE ポートに電源が供給されていない
- ⑤ NVR またはカメラの故障

1-3. ネットワーク接続

カメラやNVRの設定、NVRへのカメラ登録などは全て手動で行います。NVRのPoEポートは使用できない為、カメラには別売りのPoE SwitchやPoE インジェクター、DC12V 電源アダプタなどが必要となります。



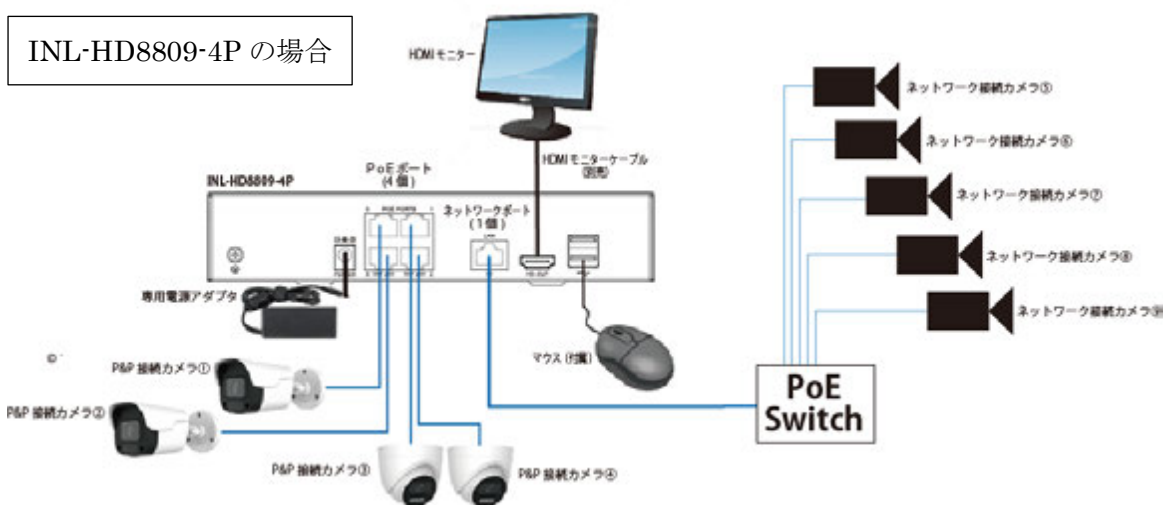
注意 デフォルト設定では、INL-HD8809-4P の場合 P&P 接続カメラが ch1 ～ ch4、ネットワーク接続カメラが ch5 ～ ch9。INL-HD8809-8P の場合 P&P 接続カメラが ch1 ～ ch8、ネットワーク接続カメラは ch9 に表示されようになっています。

メモ P&P ポートの一部または全部を使用せず、ネットワークカメラを P&P ポートの ch1 ～ ch4 または ch8 に割り当てるには、p7「1-6 PoE 設定」をご参照下さい。

1-4. NVR の準備

- ・HDMI ケーブルでモニターまたはテレビと接続。本製品には D-Sub (VGA) には対応しておりません。
- ・USB ポートにマウスを接続します。
- ・単独 1 個の LAN ポートに PoE Switch またはインターネット回線を接続します。
- ・4 個または 8 個の固まりの LAN ポート (PoE ポート) に H800 シリーズ IP カメラを接続します。
- ・最後に、付属の電源アダプタを接続し電源を供給します。

注意 付属の電源アダプタ以外は接続しないでください。NVR 本体には電源スイッチはございません。電源アダプタのプラグを接続する事で電源が入ります。



1-5. ネットワーク接続されたカメラの登録

ネットワーク接続されたカメラは通常はそのままでは映像は映りません。但しご注文の際に「映像が出る状態での出荷を希望」された場合、NVR やカメラの設定を変更しない限り、正確な接続を行うと映像が映ります。

ここではネットワーク接続されたカメラを NVR に登録する手順を説明します。

メモ P&P 接続及びご注文時に「映像が出る状態での出荷」を希望された場合で、すでに映像が映し出されている場合はこの操作は必要ありません。

次のネットワークカメラの登録手順は、事前にカメラと NVR の IP 設定が全て完了している事が前提となります。

- ① マウスを右クリックし全画面表示を終了させて下さい。すでに全画面表示を終了させている場合
各種設定 > チャンネル設定 > IP カメラ登録 を開き、下段の「オンラインデバイスの検索」の 検索 をクリックします。目的のカメラが表示されない場合、更新 をクリックし再び 検索 をクリックして下さい。
- ② プロトコル欄に「独自プロトコル」と表示されているカメラは本製品に接続可能なカメラとなります。登録するカメラに ☒ チェックを入れ 登録 をクリックして下さい。基本プロトコル欄に「独自プロトコル」と表示されているカメラの場合、パスワード入力不要で登録する事が可能です。
- ③ プロトコル欄に「ONVIF」またはそれ以外が表示されているカメラの場合、カメラの登録後にパスワードを入力します。
- ④ パスワード登録が必要なカメラの場合、登録後カメラ単体の編集をクリックしパスワードを入力して下さい。

注意 検索で表示されたからと言って絶対に映像が映し出されるとは限りません。NVR メーカーとカメラメーカーが異なると、様々な互換が発生する事を事前にご理解ご了承下さい。

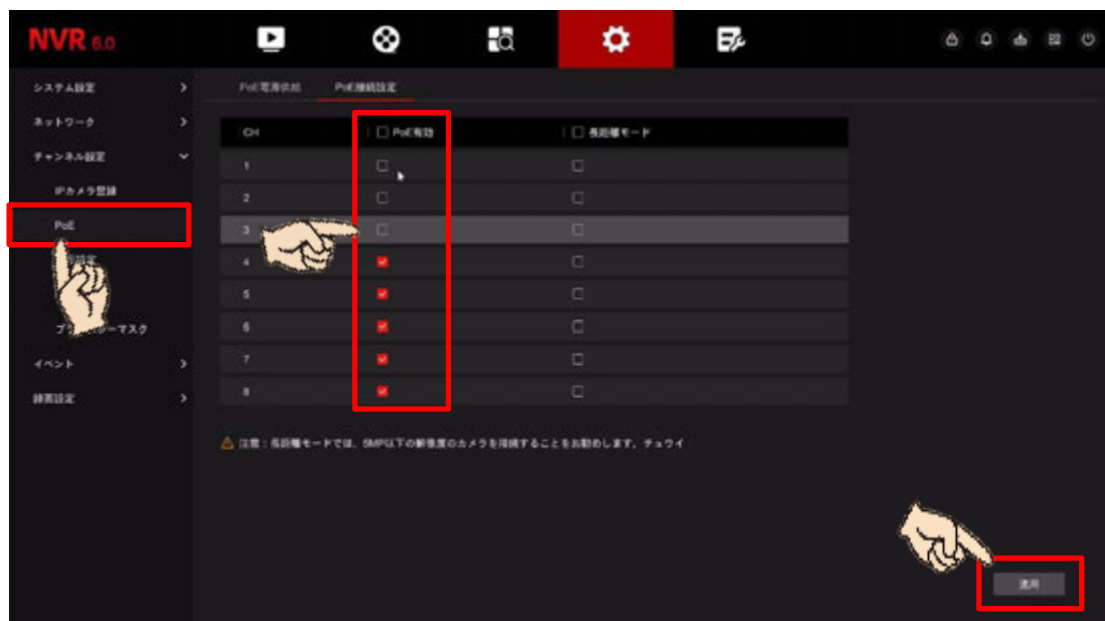




1-6. PoE 設定

本製品の出荷時初期設定(デフォルト設定)では、INL-HD8809-4P の場合 P&P カメラが ch1 から ch4、ネットワーク接続カメラが ch5 から ch9、INL-HD8809-8P の場合 P&P カメラが ch1 から ch8、ネットワーク接続カメラが ch9 で割り振られています。現在の設定ではネットワークカメラを P&P ポートに登録する事はできません。ネットワークカメラを登録すると自動で ch5 以降に割り当てられます。P&P ポートの一部または全部にネットワークカメラを接続したい場合、以下の手順で変更を行います。

フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **各種設定** > **チャンネル設定** > **PoE** > **PoE 接続設定** を開き、対象となるポートの PoE 有効の ☒ チェックを外し **適用** をクリック。再び IP カメラ登録 に移動しネットワークカメラを登録すると PoE チャンネルにネットワークカメラを登録する事が出来ます。



2. インターネット接続

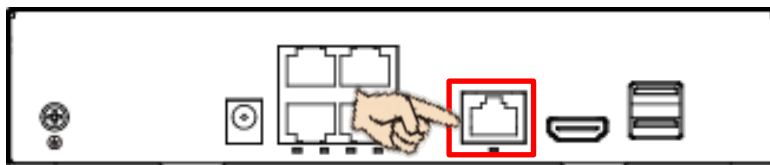
NVR をインターネットに接続し遠隔地からモバイルアプリを使いリモート接続（遠隔接続）を行うには、その方法やインターネットの契約などによって、条件や設定や登録が異なります。

ここでは最も簡単で多くの現場で利用されている「**P2P 接続**」を説明しよう。

但し P2P 接続は世界中のユーザーが同時に使用している為、接続までに時間がかかったり、接続困難または不可の時間が発生したり、長時間の接続が出来なかったりします。またサーバーの所有者や場所が公開されていないお為、接続不可が発生しても原因や責任を追求する事は出来ません。

出荷時初期設定では **P2P 接続はOFF** の状態になっています。

- ① NVR の裏面に有る **単独 1 個の LAN ポート** にルータまたは HUB からのインターネット回線が来ている事を確認済みの LAN ケーブルを接続して下さい。カメラを接続する 4 個または 8 個の固まりの PoE ポートではありません。ご注意下さい。



- ② 「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **各種設定** > **ネットワーク** を開き、DHCP のボタンが **ON** (赤) になっている事を確認して下さい。OFF (グレー) の場合はクリックしON (赤) に変更し **適用** をクリックして下さい。接続されているルータから自動的に IP アドレスを割り当てられ、インターネットに接続されます。

固定 IP アドレスを使用する際は DHCP は **OFF** (グレー) にしてし、IP 接続情報を各項目に入力し、最後に **適用** をクリックして下さい。

注意 以上の設定は **もっとも簡単な設定** で、カメラを **全て P&P 接続** している場合の一例です。

カメラをネットワーク接続または P&P 接続とネットワーク接続が混在している場合、NVR 及びカメラの IP 情報はルーターの設定に依存する為、DHCP を OFF にする前に設置環境のネットワーク情報をご確認頂き、ネットワーク情報のカメラと NVR のネットワーク設定を行って下さい。

固定 IP を利用される場合は、ルータに割り当てられているネットワーク情報を十分に確認して下さい。誤った内容で登録してしまうと、同一ネットワーク内の他の危機に障害を与える可能性があります。

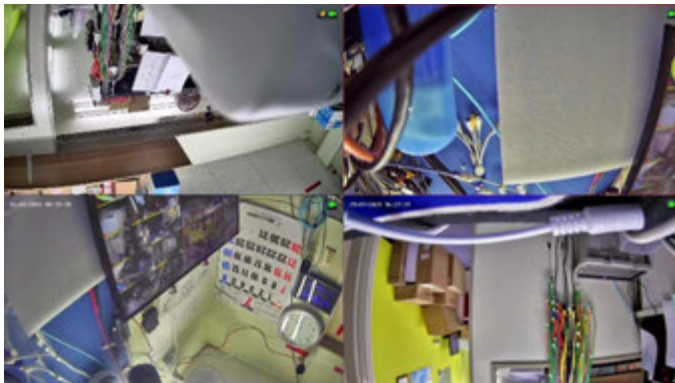


3. ライブ

NVR の電源が入り、PoE ポートにカメラを接続してから約3分で映像が映し出されます。その間、何も触らず！何もせず！放置した状態で、そのままお待ち下さい。

3-1. ライブビューモード

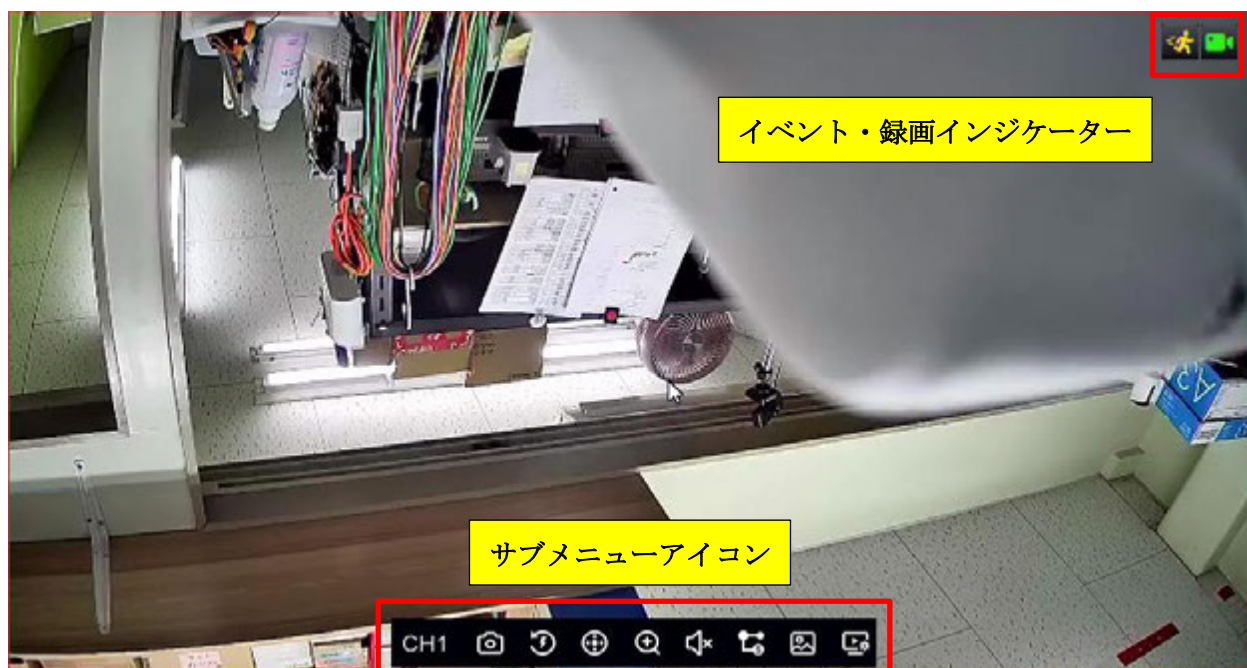
接続されているカメラのリアルタイムの映像が映し出されるのを**ライブ**と言い、その映像を映し出すモードを**ライブビューモード**と言います。



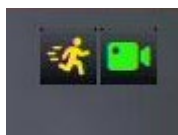
3-2. ライブビューモードの表示と操作

本製品は 9チャンネルモデルですが、初期設定で起動時には INL-HD8809-4P は4分割表示、INL-HD8809-8P は9分割表示となります。分割表示パターンは手動で変更する事が出来ます。

- ① 目的のチャンネル（カメラ）をダブルクリックすると**1画面表示**となり、再びダブルクリックすると元の分割表示に戻ります。
- ② 各チャンネル（カメラ）の右上には録画とイベント（モーション）状態と録画状態を表すアイコンが表示されます。
- ③ 目的のチャンネル（カメラ）の上にマウスカーソルを移動させると画面の下に**サブメニューアイコン**がポップアップ表示されます。サブメニューの内容と働きは次のページをご覧ください。
- ④ 目的のチャンネル（カメラ）を右クリックすると**ショートカットメニュー**が表示されます。ショートカットメニューの内容と働きは次のページをご覧ください。

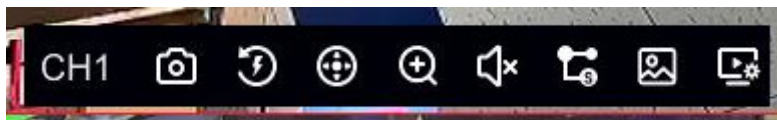


★イベントと録画状態を表すインジケータ。



- 黄色の人が走るアイコンは動体検知（モーション）を検知している事を表します。
 - グリーンのカメラアイコンは、録画中を表しています。
- 黄色とグリーンのアイコンが同時に点灯している間は録画を実行しています。

★サブメニューアイコン



	チャンネル（カメラ）番号
	キャプチャー：静止画を保存する
	5 分前再生：選択のチャンネルのみ、約 5 分前から再生を開始します
	PTZ ：PTZ コントローラーが表示されます。PTZ カメラ及びMシリーズ（2 モーター）カメラが接続されている場合、操作できます。Fシリーズのカメラが接続されていてもコントローラー自体は表示されます。 PTZ コントローラーを消すには、マウスを右クリックし「フルスクリーン」を選択します
	デジタルズーム ：1 画面表示に切り替わり、マウスのホイールを回してデジタルズーム マウスを右クリックすると元の画面に戻る
	音声 ：カメラにマイクが内蔵されており、モニターにもスピーカーが内蔵されているモデルの場合、音声を ON/OFF する事が出来ます
	表示ストリーム変更：「S」サブストリーム 「M」メインストリームの切替
	映像管理 ：輝度 コントラスト 彩度 鮮明度 WDR 映像反転 ビデオフォーマット デイ/ナイト切替などの映像調整ができます 画像管理を消すには、マウスを右クリックし「フルスクリーン」を選択します
	プレビューポリシー（Preview Policy） ：ライブ映像の表示状態を選択します。 リアルタイム（Real Time）動き優先 遅延が多少改善されますが画質が低下する バランス（Balance）リアルタイムとスムーズモードをバランスよく使用 スムーズ（Smooth）画質優先 多少遅延が大きくなる分画質が向上する ※出荷時は「バランス（Balance）」とです。

★ショートカットメニュー

- ☐ **全画面表示を終了**：通常は「全画面表示」の状態となっています。「全画面表示を終了」をクリックすると、再生や設定などの NVR の各種メニューが表示されます。再び全画面表示に戻す際は、ショートカットメニューから「フルスクリーン（全画面表示）」をクリックします。
- ☐ **画面分割**：お好みの分割表示形態を選択できます。1 画面、2 分割、4 分割、6 分割、8 分割、9 分割をクリックします。
- ☐ **巡回開始（シーケンシャル）**：事前に設定した条件でシーケンシャルを開始します。停止する際は

同じくショートカットメニューの「巡回停止」をクリックします。

- **チャンネル設定**：NVR の設定モードに切り替わり、カメラの登録や削除、各種画質と OSD（映像の中に移しこむメッセージや日時など）設定が行えます。
- **再生**：再生モードに切り替わります。
- **PTZ コントロール**：PTZ モードに切り替わり、PTZ コントローラーが表示されます。



★タスクメニュー





マウスを画面の下に移動させると、**タスクメニュー**がポップアップ表示されます。



	ページ数表示 送り 戻し
	巡回の開始と停止 ※事前設定が必要
	分割切替：1 画面、2 分割、4 分割、6 分割、8 分割、9 分割
	全画面のON／OFF
	時計と日付

★画面右上部のメニュー



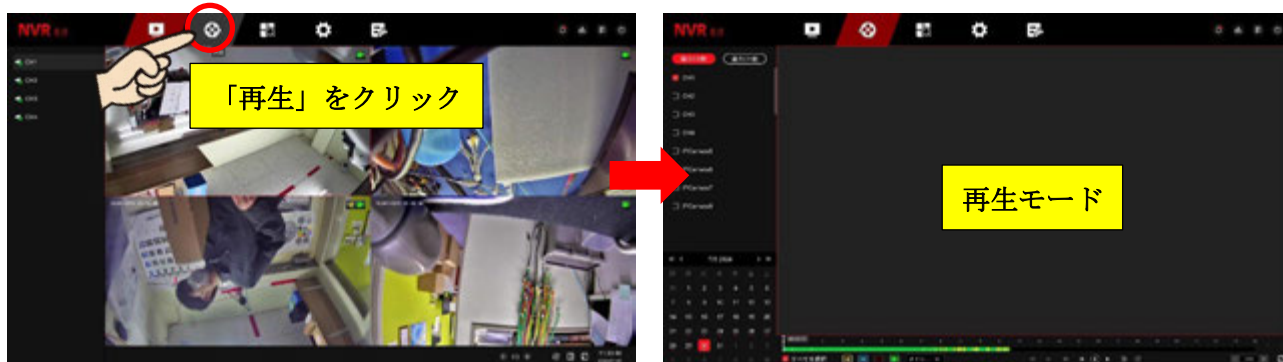
	<p>メッセージ</p> <p>異常通知、通知、スマートアラーム内容を表示</p>
	<p>ダウンロード</p> <p>バックアップなどのダウンロードの進行状況を確認する。</p>
	<p>QR コード</p> <p>リモート接続に必要な P2P アドレスを QR コードとして表示</p>
	<p>終了</p> <p>ログアウト：次回以降、毎回パスワードの入力が必要となる</p> <p>終了：シャットダウン</p> <p>再起動：押してそのまま放置して置くだけで自動で起動する</p>

4. 再生

- ① マウスを右クリックし**全画面表示を終了**させて下さい。すでに全画面表示を終了させている場合は②番に進んで下さい。



- ② 上段の再生アイコンをクリックし、**再生モード**に切り替えます。



- ③ 再生したいチャンネル（カメラ）に☒チェックを入れるか、**最小 CH 数** アイコンをクリックすると1台、**最大 CH 数** アイコンをクリックすると全てのチャンネルを選択する事が出来ます。

注意 録画を継続しながら再生を行うには、**再生可能台数の制限が発生**します。

4.0MP、画像圧縮 H.264、フレームレート 30fps、ビットレート 2048kbps のカメラの場合、INL-HD8809-4P で**最大 2 チャンネル**。INL-HD8809-8P では**最大 4 チャンネル**を録画と並行して同時再生する事が出来ます。録画条件やカメラの解像度によっても変動します。

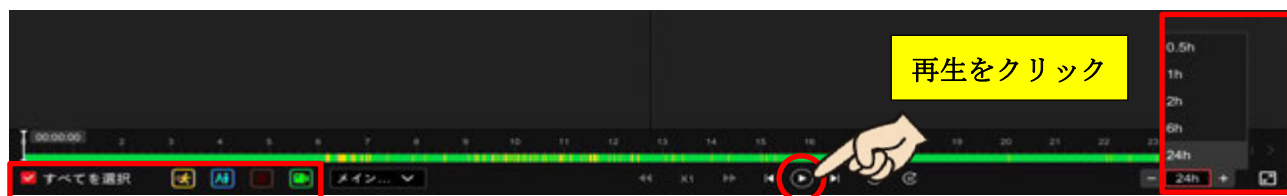
- ④ カレンダーから再生したい日付をクリックします。このまま **再生** をクリックすると、選択された日付の**もっとも古い時間帯から再生が開始**されます。



⑤ 必要に応じて時間の帯をクリックし時間帯を指定し再生を開始できます。バーの右端のスケールを変更する事で、1画面内に24時間表示から0.5時間(30分) → 1時間 → 2時間 → 6時間を選択する事が出来ます。

⑥ 左端の「全てを選択」に☑チェックが入っていると、全てのイベント録画が表示されます。動体検知(モーション)録画のみを表示させたい場合、左端の黄色いアイコン(動体検知)のみをONにし、他のアイコンをOFFにすると動体検知(モーション検知)で録画された部分のみを再生する事が出来ます。

24h 24時間表示



6h 6時間表示



2h 2時間表示



1h : 1 時間表示



0.5h : 0.5 時間（30 分）表示



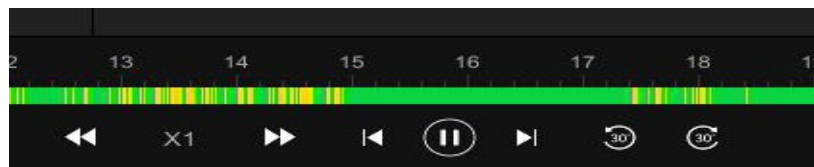
⑦ ストリーム変更






本製品のデフォルト設定では、メインとサブストリーム両方を録画する設定となっています。

- ・メインストリーム：画質優先の為データ量が大きくなり、再生や検索に時間がかかったり、データ量に対し NVR の再生処理が追い付かず、映像が飛ぶ事がありますが画質はきれいです。
- ・サブストリーム：動き優先の為データ量が小さい為、再生はスムーズですが画質が悪いです。



⑧ 再生操作パネル



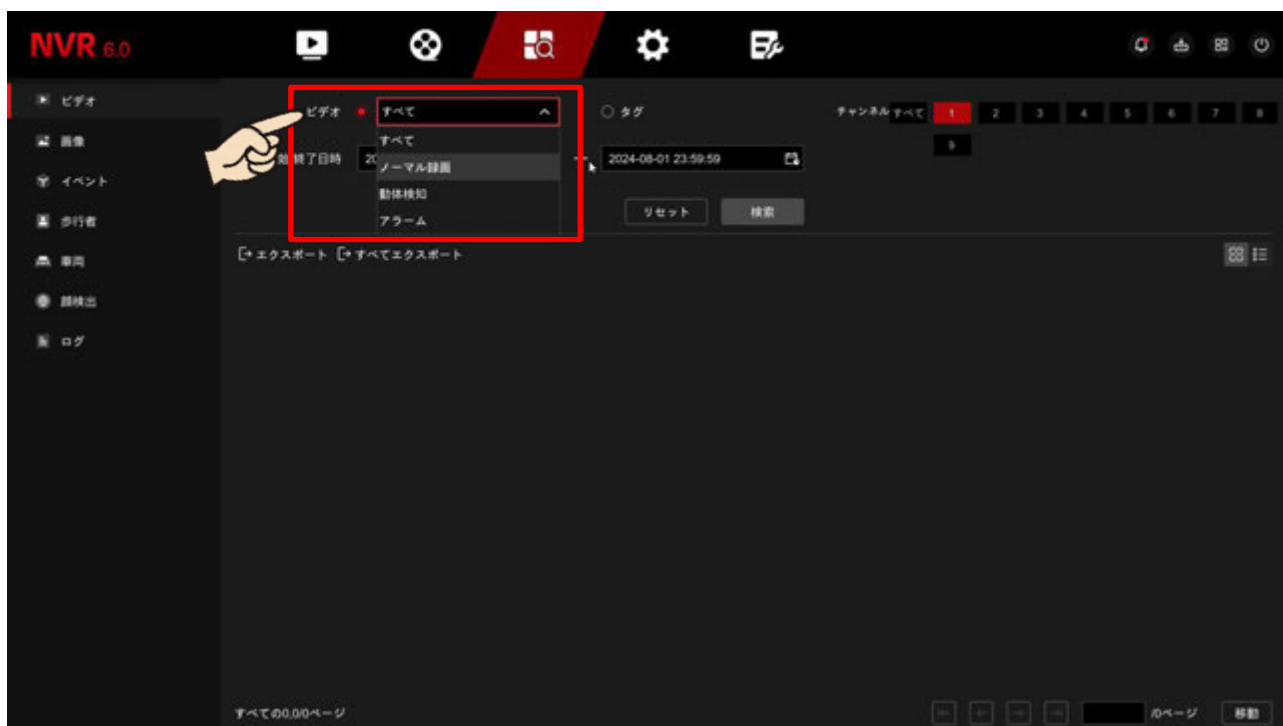
	再生速度表示
	減速 加速 ×1/8、×1/4、×1/2、×1、×2、×4、×8、×16
	一時停止 再生開始
	コマ戻し コマ送り
	30 秒戻し 30 秒送り

5. バックアップ

- ① 新品、中古にかかわらず、USB メモリーを PC でフォーマットして下さい。一般量販店等で販売されている新品 USB メモリーで「フォーマット済み」や「すぐ使える」などと書かれたものでもパソコンでフォーマットを行って下さい。
- ② フォーマット済みの USB メモリーを NVR の USB ポートに接続します。USB ポートはリアパネル（裏側）に2個付いています。
- ③ フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **検索** をクリックします。



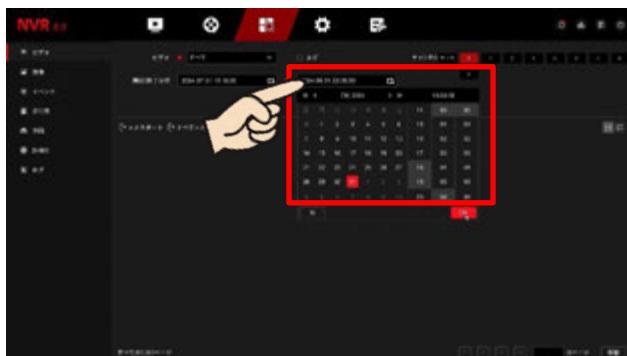
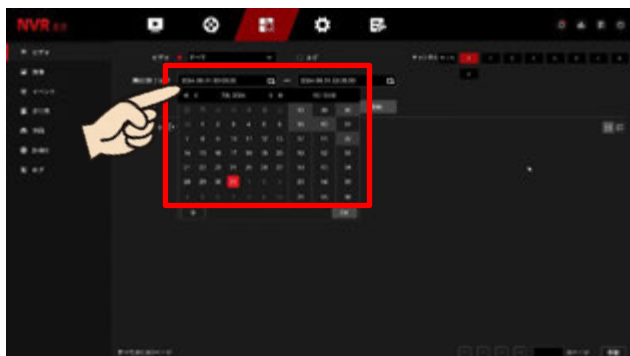
- ④ ビデオから「すべて、ノーマル録画、動体検知、アラーム」から選択。デフォルトではすべてが選択されています。



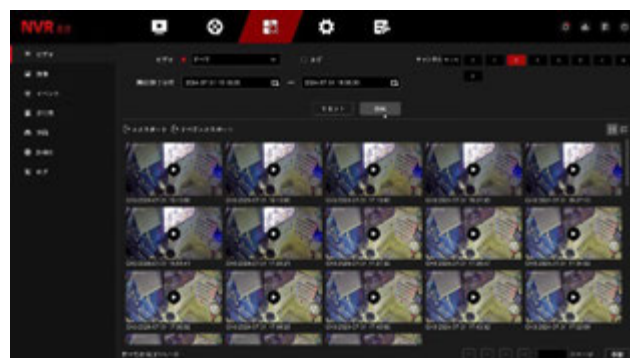
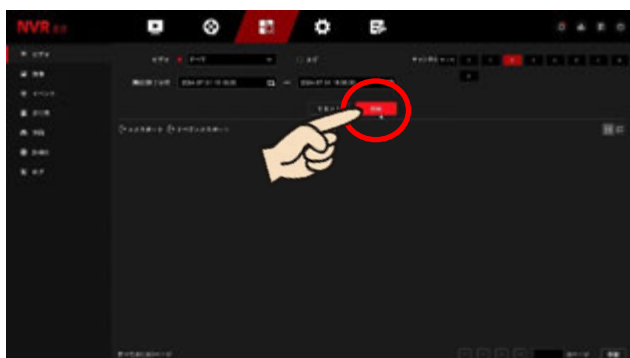
- ⑤ 検索するカメラ（チャンネル）をクリックします。バックアップでは複数台を選択する事が出来ます。但しその分バックアップ時間は長くなります。



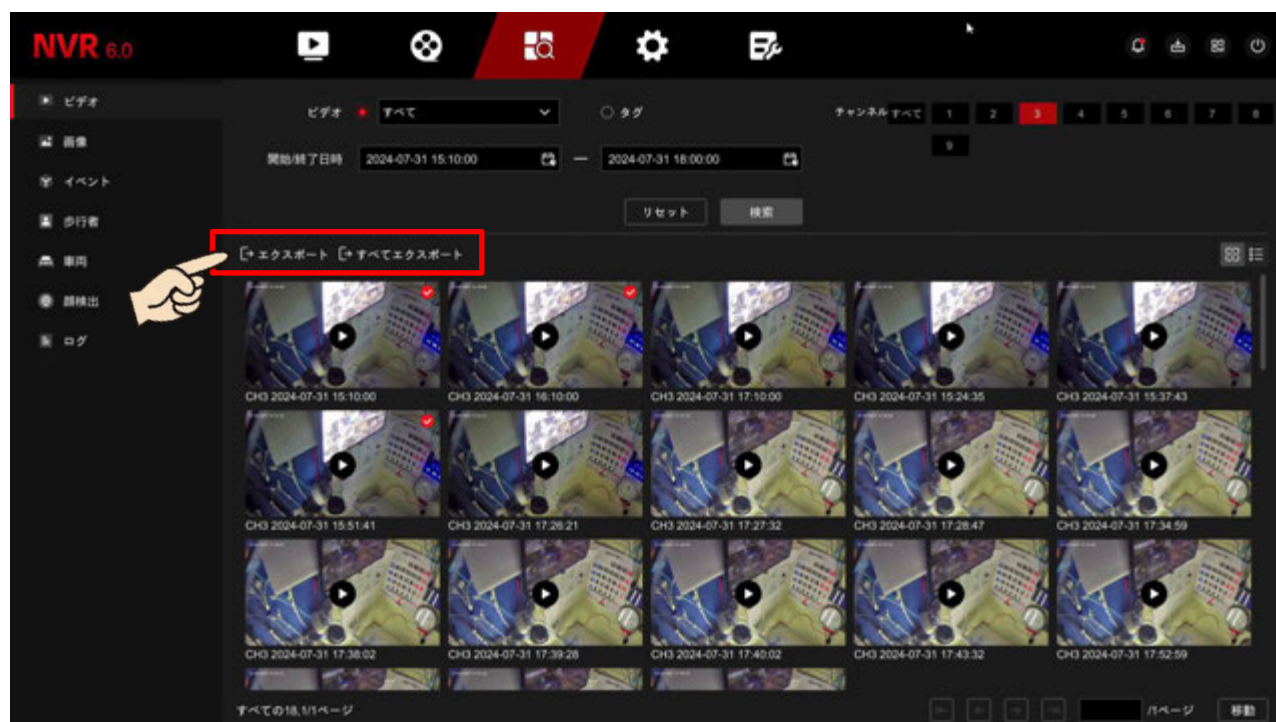
- ⑥ 開始/終了日時の検索開始日時欄をクリックし、**検索開始となる日付と時間**を選択し **OK**
 デフォルトでは当日の午前 0 時 (0:00:00) が選択されています。
 続けて、検索終了日時欄をクリックし、**検索終了となる日付と時間**を選択し **OK**
 デフォルトでは当日の午後 11 時 59 分 59 秒 (23:59:55) が選択されています。



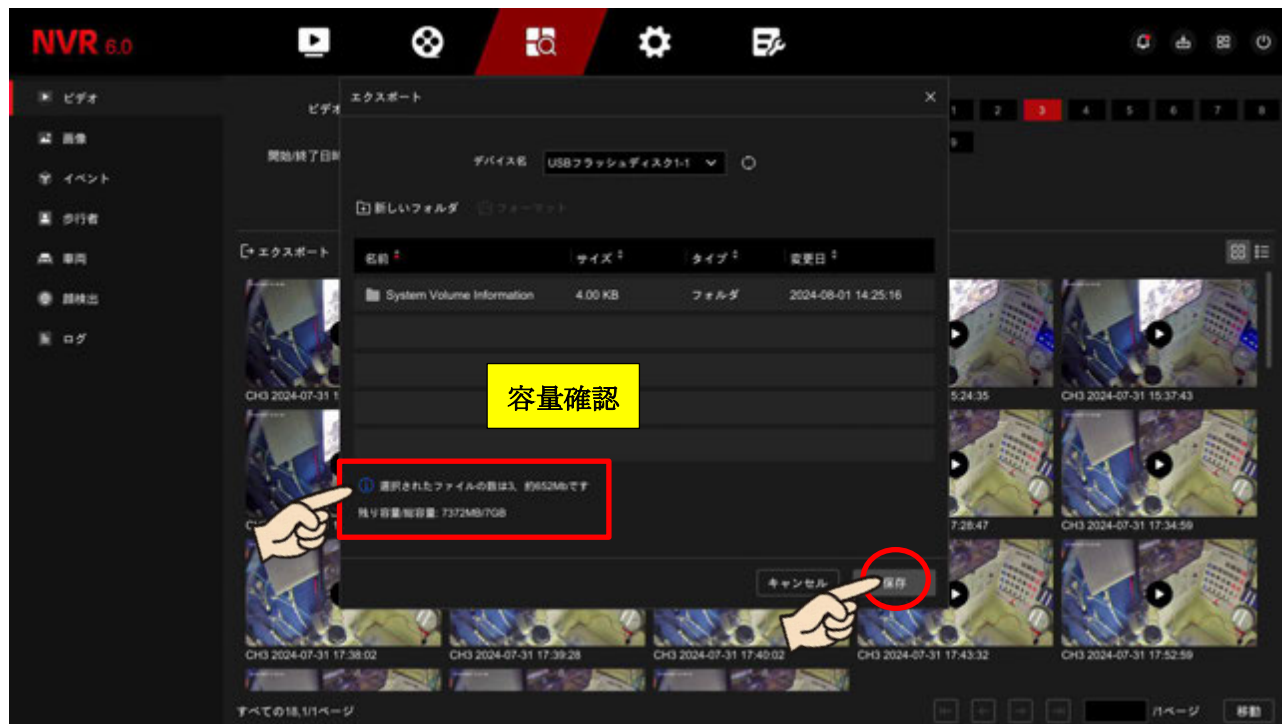
- ⑦ 最後に **検索** をクリックします。条件に合ったデータが**サムネイルで表示**されます。検索条件を全て消去したい場合は **クリア** をクリックします。



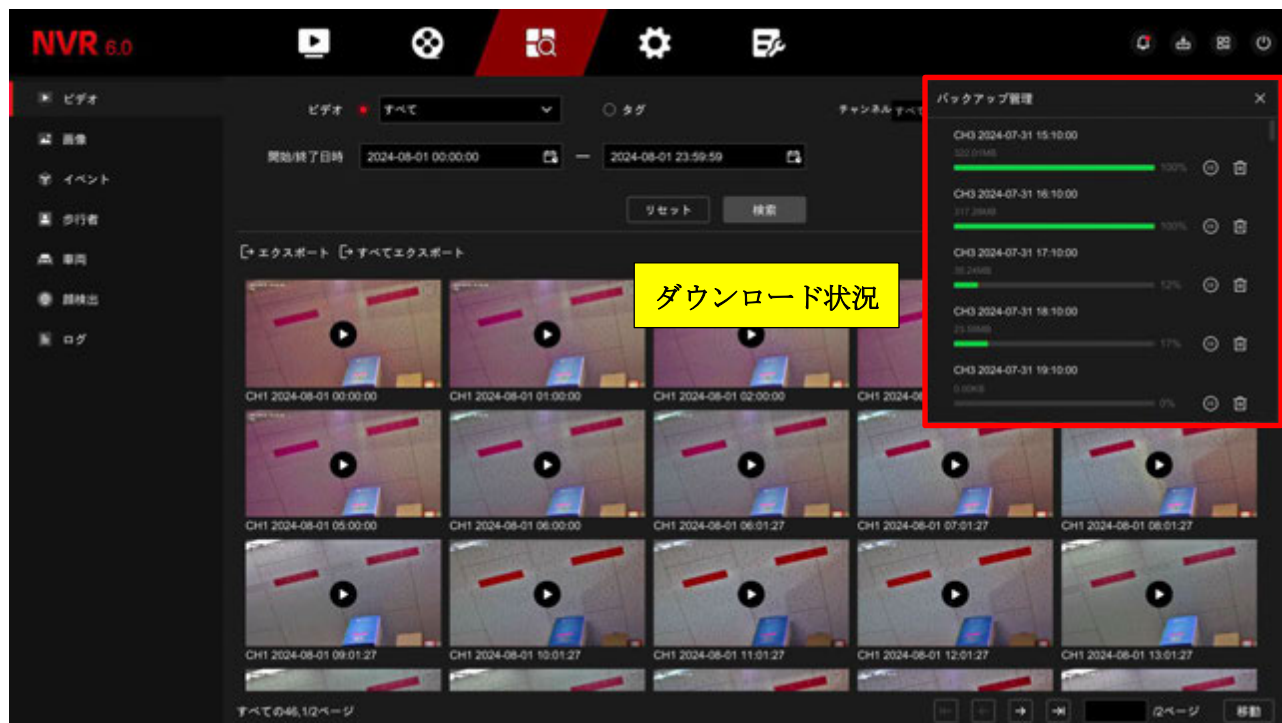
- ⑧ 表示されたデータに☒チェックを入れ「**エクスポート**」をクリックします。表示されているデータを全てバックアップするには☐チェックは入れずに「**すべてエクスポート**」をクリックします。



- ⑨ 接続されている USB メモリーの内容が表示されます。選択された**ファイルの容量と USB メモリーの容量を確認**し **保存** をクリックします。



- ⑩ バックアップの進行状況が表示されます。バックアップは裏（**バックグラウンド**）で**実行**されますのでその間、他の作業を行う事ができ、次のバックアップを実行（予約）する事もできます。



6. 各種設定

NVR の各種設定を行います。出荷時初期設定では**通常使用で問題の無い必要最小限の設定**で出荷されていますが、設置条件や被写体条件、実際にご利用頂くお客様の要望に出荷段階で調整する事は不可能な為、使用用途に応じて設定を変更する事が出来ます。

但し意図的に完全リセット（工場出荷時）を行うと、**製造国から出荷される状態に戻り、出荷時初期設定には戻りません**のでご注意ください。

フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「**全画面表示を終了**」を選択し上段のメニューから **各種設定** をクリックします。



発売当初の旧 F/W モデルでは設定には、一般的な設定のみ行える「**シンプル**」モードと、より詳しく細かな設定が行える「**エキスパート**」モードの2つが存在します。エキスパートモードにはシンプルモード内容が全て含まれますので、エキスパートモードでの手順で進めます。

F/W バージョン「NVR_F30_BV_V2.0.6.240826_R5」以降からはこのシンプルモードとエキスパートモードの切り替え（表示）**ボタンが省略**されています。

旧バージョン(2024 年前半)に出荷された製品で最新の F/W にアップデートされていないモデルでは、左下に **エキスパート** が表示されます。最新の F/W にアップデート済みまたは 2024 年中旬ごろに出荷された製品にはこの「エキスパート」モードは無く、1 つのメニュー内に収まるデザインとなっています。

メモ Web ブラウザでの文字表示や HDMI で NVR と直接接続されたモニターに表示されるレイアウトは**英語表示（表記）を基準**にプログラムされています。表示言語が英語以外を使用している場合、その言語によっては文字がレイアウト内に収まり切れない事が発生します。特に日本語は全角表記を標準的に使用している為、そのような現象が多くの場合で発生します。

また英語を直訳で日本語訳している為、実際とは多少異なる表現となる場合があります。

現在出回っている機器のほとんどが**世界標準基準で設計製造**されており、「**日本だけ特別**」と言うものではない為、この価格を維持し提供する事が実現できているのが現状となっております。

ご理解ご了承下さい。



■設定内容

システム設定		
全般	言語、日時（タイムゾーン、日時表示形式、システム時間） 起動ウィザードの ON/OFF、サマータイムの ON/OFF、モニター出力解像度 デバイス名、自動ログアウト時間、マウス移動速度、オートロックの ON/OFF	
プレビュー	画面自動切替 (SEQ)	シーケンシャル時の分割数 時間表示チャンネルの選択
	表示(View)	分割表示のカスタマイズ。表示パターンをユーザーが自由にレイアウトする事が出来ます。
ユーザー	ユーザー登録／削除 ユーザー管理 管理者パスワード変更など	
ネットワーク		
基本設定	TCP/IP	NVR の IP 情報
	ポート	各種ポート設定。 ① 遠隔地からのリモート接続は P2P 接続を推奨 いたします。固定 IP や有料 DDNS サービスもご利用頂けますが、ネットワーク状態とルーターの設定を変更する為、ある程度の専門知識とランニングコストが発生します。 ② 本製品は民生用のロースペックモデルの為、 モバイルアプリのご利用を推奨 しております。 ③ Web ブラウザでの P2P 接続は出来ません。同一ネットワーク内（ローカル接続）で Web ブラウザを使用する場合は可能です。
	DDNS	本製品ではメーカーの提供する 無償の DDNS サービス はございません。ユーザー様側で有料の DDNS サービスをご契約頂き、 ルーターの設定が必要 となります。
	PPPoE	国内向けサービスでは無い為、ご利用頂けません。

	NTP	時刻同期設定 時計合わせ	
	FTP	別に FTP サーバー構築が必要です	
	UPnP	国内で利用できるルーターが確認されていない為、サービス対象外とさせていただきます。	
	IP フィルター	必要に応じて設定可能です	
P2P	P2P	デフォルトではOFFになっています。ご利用いただくには NVR が間違い根来インターネットに接続されている事を確認し、ONにし 適用 をクリックして下さい。	
	IPEYE	Cloud サービスを利用する際に使用しますが、有料の中国サイトを利用する為、サポート対象外とさせていただきます	
Eメール	メール送信設定。可能な限りプロバイダーメールをご利用ください。一部のフリーメールには非対応またはフリーメール側のセキュリティ設定が必要となります。		
チャンネル設定			
IP カメラ登録		P&P 接続及びネットワーク接続のカメラ登録や変更、削除を行います。	
PoE	PoE 給電供給	PoE ポートに接続されているカメラへ供給する電力を確認します	
	PoE 接続設定	P&P ポートへの PoE 電力供給を管理します	
表示設定		OSD 表示させる内容を設定します。カメラの名称、日時表示の有無、カメラ名称表示の有無、日付の表示形式、表示位置などを設定	
画像設定		各種画像設定を行います カメラの機種によって内容が異なる場合があります。各設定内容や働きはカメラ施工の予備知識が強い為、ここでは詳しく解説は致しません。環境や条件に合わせて設定して下さい。 ・画像調整：輝度 コントラスト 彩度 鮮明度 ・露出設定：絞り 露出時間 ・デイ&ナイトモード：デイ/ナイト切替 感度 切替待機時間 露出オーバー 防止 補助光モード 輝度調節 補助光輝度 ・ホワイトバランス ・表示方式：映像反転 ビデオフォーマット ・映像補正：WDR ノイズ低減 ゆがみ補正 デフォッグ ・逆光補正：逆光補正 強光の抑制	
プライバシーマスク		映したくない画像の一部にマスキングを付ける。パターン 3 まで対応	
イベント			
ノーマルイベント	動体検知	動体検知（モーション検知）	
	ビデオタンパリング	カメラを無理矢理に動かそうとしたら検知	
	ビデオロス	ビデオ切断の検知	
	異常検知	主に HDD に関するイベント IP 重複を検知	
スマートイベント		NVR の F/W 及びカメラの機種や F/W により選択できるスマートイベントは様々で、中には予備機能を含みます。	

	スマートイベントの検知率は 100%ではありません 。あくまでも 1 つの参考機能と言う点をご理解ご利用ください。 主に エリア侵入 エリア退出 ラインクロス 徘徊検知	
録画設定		
録画スケジュール	録画スケジュールを設定します。出荷時初期設定では常時録画＋イベント（モーション検知）録画となっています	
録画品質 録画パラメーター	メインストリーム	メインストリーム時の各チャンネル（カメラ）のストリームタイプ 解像度 データ圧縮方式 フレームレート ビットレート ビデオ圧縮の設定
	サブストリーム	サブストリーム時の各チャンネル（カメラ）のストリームタイプ 解像度 データ圧縮方式 フレームレート ビットレート ビデオ圧縮の設定
ストレージ管理 記録装置	HDD 管理	HDD のフォーマット
	クラウドストレージ	Cloud サービスを利用する際に使用しますが、有料の海外外部サイトを利用する為、 サポート対象外 とさせていただきます
拡張設定	各種設定	上書き録画や録画の自動削除を設定
	S.M.A.R.T	HDD のテストや SMART 情報の確認

7. リモート接続 (P2P 接続)

初期設定では **P2P 接続は無効** に設定され出荷されています。NVR をインターネットに接続していても、リモート接続で P2P を使用しない場合は **無効** にしてご利用下さい。

- ① フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「**全画面表示を終了**」を選択し上段のメニューから **各種設定** > **ネットワーク** > **P2P** > 有効を **ON** にする。

② **暗号化**

“**暗号化**” で “**SSL**” を選択した場合、接続に時間を有しタイムアウトが発生したり、遅延が大きくなり出たりします。またリモート接続を受ける側（NVR 側）とリモート接続をする側（クライアント側）双方の契約キャリアやプロバイダーが **SSL** に対応しているかが重要で接続できない可能性が高い為、接続が確認されるまでは “**無し**” のまま先に進んで下さい。

③ **プッシュ通知の最短間隔（分）**

スマホ/タブレットの専用 App（アプリ）へ送るプッシュ通知の間隔を設定します。そもそもスマホ/タブレットに App がインストールされていない、App はインストールされているがデバイス（リモート先となる NVR やカメラが登録されていない）、App 及びスマホ/タブレット双方の通知設定が適切に行われていない場合はプッシュ通知を受け取る事は出来ません。

またプッシュ通知はメールのように再送はされません。プッシュ通知を使用しなくてもデフォルトの “5” のままで次に進んで下さい。

- ④ 最後に **適用** をクリックします。ステータスはしばらく **オフライン** のままですが、Web ブラウザの **リロード（再読み込み）** によって **オンライン** に変化します。オンラインに変化しない場合、NVR とインターネットが接続されていない、またはインターネットに問題が発生している可能性がありますのでご確認下さい。

- ⑤ 画面上に表示されている QR コードは、左側が専用アプリのダウンロード用。右側がアプリへのデバイス（NVR）登録用となります。また QR コードの下の 870 から始まる 13 桁の数字でもアプリへの登録は可能です。手元にアプリがインストールされた端末が無い場合、この 13 桁の数字で登録しますので、記録しておいてください。

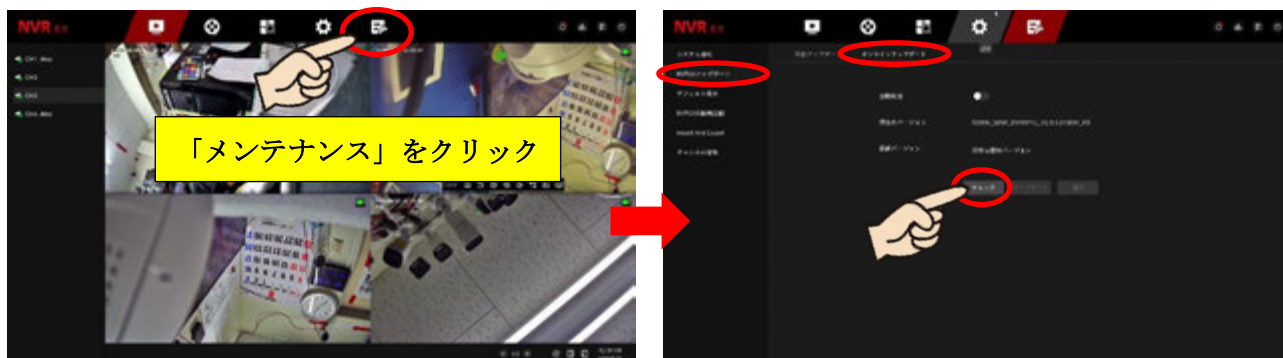


8. アップデート

ファームウェア（F/W）アップデートはバグ修正、最新のセキュリティ強化、新機能などが含まれるもので、特にインターネットに接続している NVR や IP カメラでは重要な作業となります。

NVR 及び IP カメラの最新 F/W アップデートファイルがリリースされているかは NVR 及び IP カメラから確認する事が出来ます。次の手順で最新アップデートファイルを確認しアップデートを行います。

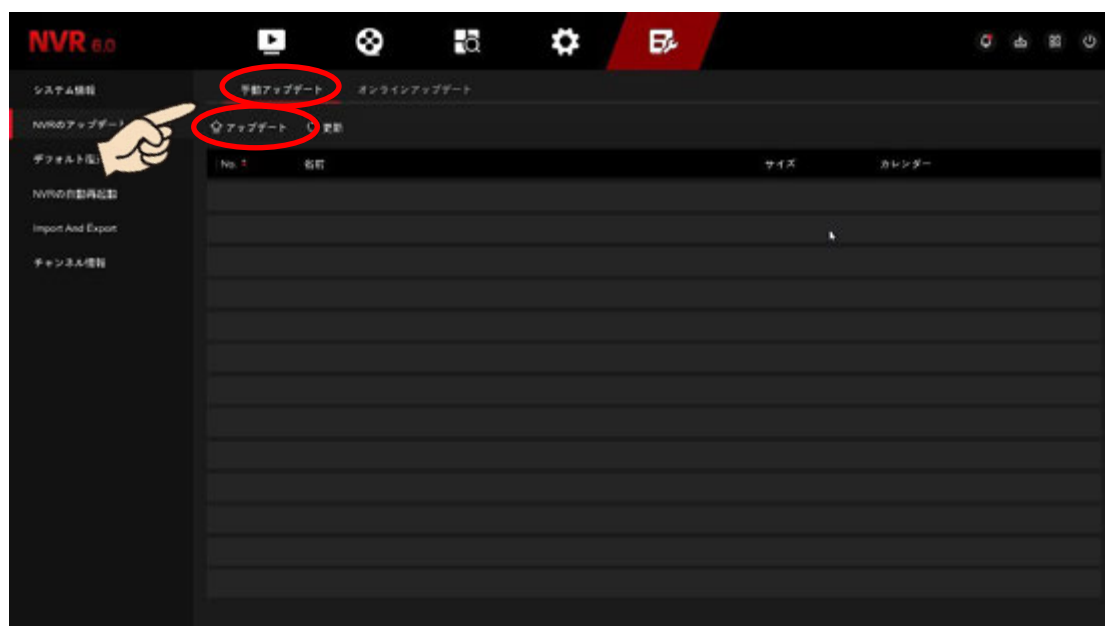
- ① インターネットに接続されている場合、フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **メンテナンスメニュー** > **NVR のアップデート** > **オンラインアップデート** > **チェック** をクリック。



“現在は最新バージョンです”と表示されたらアップデートの必要は無いので終了です。最新のアップデートファイルが存在する場合、バージョンが表示されますので **アップデート** をクリックします。

- ② NVR がインターネットに接続されていない場合、USB メモリーに最新 F/W のみを入れ NVR の USB ポートに接続します。

フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **メンテナンスメニュー** > **NVR のアップデート** > **手動アップデート** > USB メモリー内のファイルを読み取りリスト表示されます。 **アップデート** をクリックします。最新 F/W はオンラインダウンロードよりも遅れて輸入卸元のホームページ上に公開されダウンロード可能となります。



9. 自動再起動

最近の NVR や IP カメラは、高機能・高性能化に伴い設計やシステムがコンパクトで複雑化しており、過去は電気信号のやり取りが現在では加えてデータの処理や分析を同時に行う為、ほぼパソコンと同じ性能を持つようになりました。

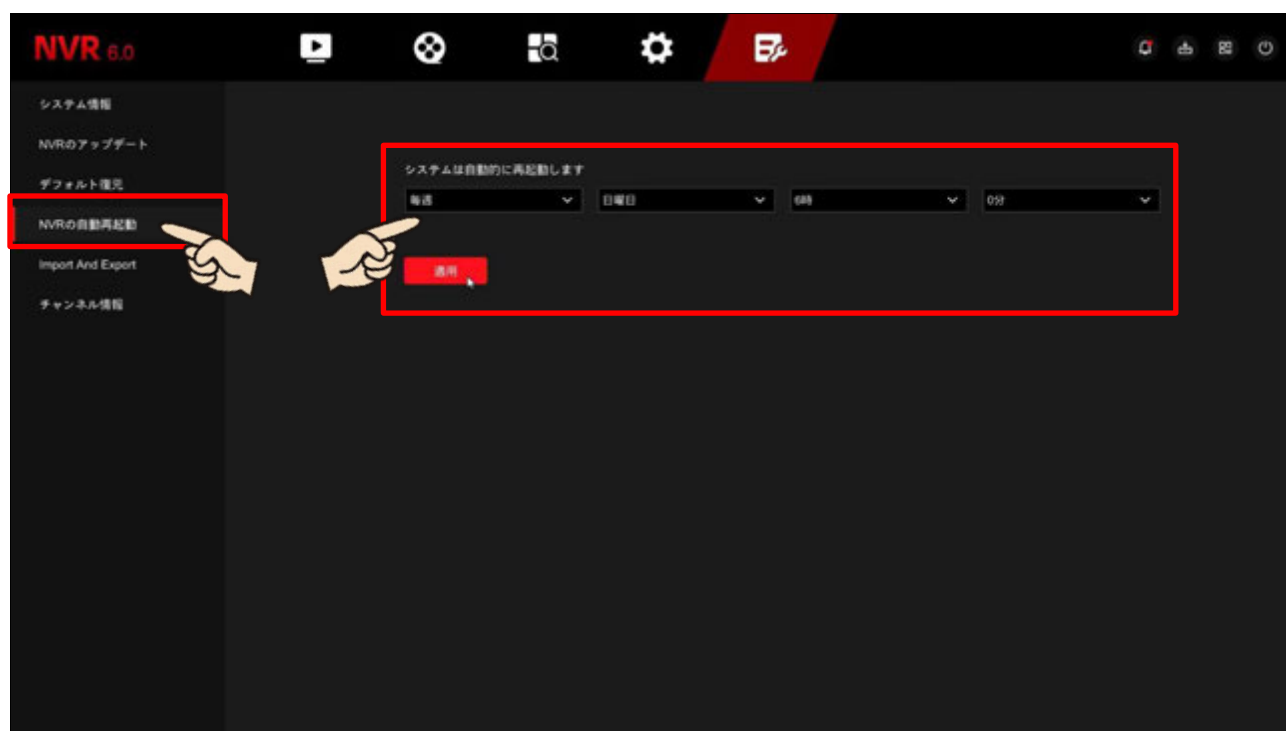
パソコンでも電源を切らずに使い続けていると動作が重く低速化しフリーズし、突然電源が切れ大切なデータを失う事がよく有ります。NVR や IP カメラでも同様の現象が発生する為、メンテナンスの一つとして定期的に電源の入れ直し（再起動）を行って頂く事を強くお勧めしております。

手で再起動頂く事ももちろん可能ですが、スケジュール化し自動で行う事も可能です。

本製品は必要最小限の機能のみを動かす為、内部設計もシンプル化しており、データを処理する為のメモリー容量に限りがございます。その為、出荷時設定では NVR は毎週月曜 午前 7 時。カメラ単体では毎週月曜 午前 8 時に自動再起動が実行されます。変更も可能ですが、最低でも月 1 回の再起動をお勧めします。

【自動再起動の設定変更】

フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **メンテナンスメニュー** > **NVR の自動再起動**
「無し」、「毎日？時？分」、「毎週？曜日？時？分」、「毎月？日？時？分」を登録し **適用**



10. 自動ログイン

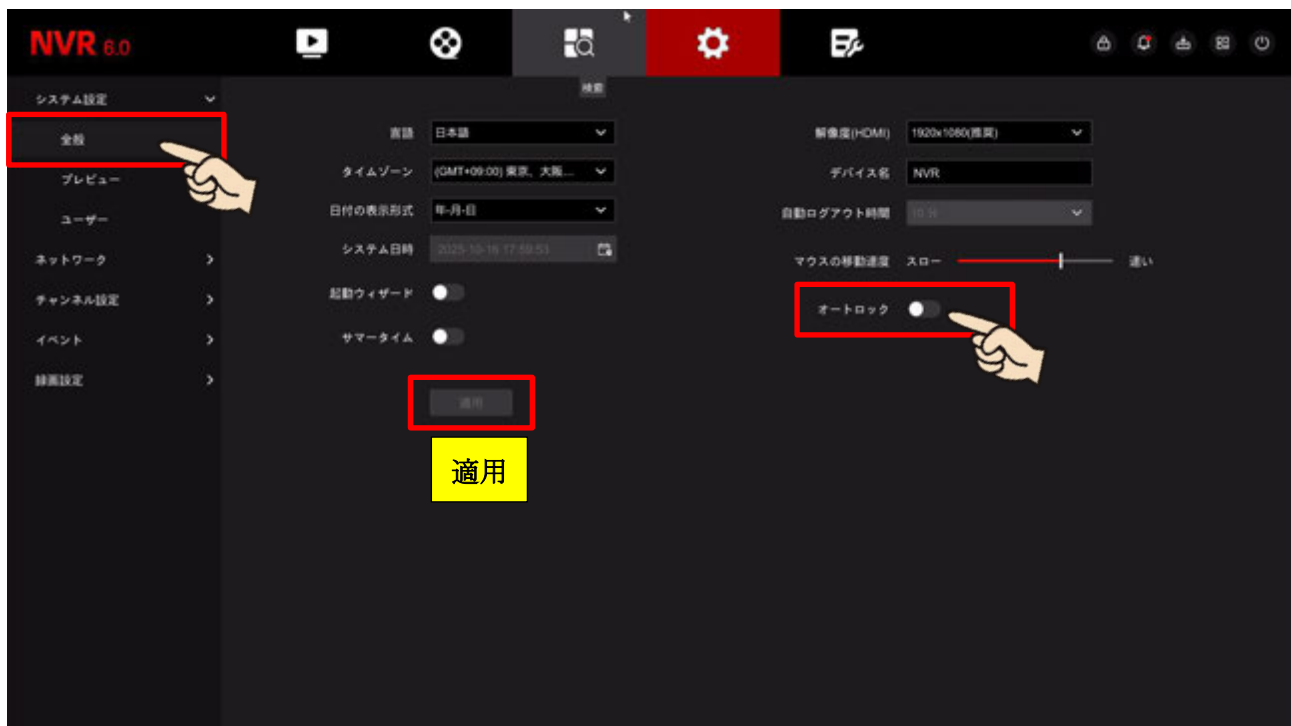
出荷設定ではNVRへのログイン時にパスワード入力を省略しております。

シャットダウン時にログアウトを選択すると、次回以降はログイン時に毎回パスワード入力を求められ、5分程度触らなかったら自動ログアウトとなり、再ログインとなってしまいます。

パスワード入力を省略するには以下の手順で行って下さい。

【自動ログインの設定変更】

フルスクリーン（全画面表示）の場合はマウスを右クリックし「全画面表示を終了」を選択し上段のメニューから **各種設定** > **システム設定** > **全般** > パスワードを **OFF** > **確認** > **適用**



1 1. 時計合わせ

製造国を含む多くの国では、「ネットワーク機器はインターネットに接続するもの」と言う考え方が一般的の為、インターネット回線を接続しない環境では、数日から数か月で時刻のずれが発生します。

定期的に**手動での時刻合わせが必要**とです。

本製品の出荷時初期設定は 1 日 1 回、インターネット上の時刻を合わせるサーバー（NTP サーバー）で時計を合わせる設定となっています。本製品をインターネット回線に接続すれば何も設定する事無く 1 日 1 回自動で時計を合わせますが、インターネット回線に接続されていない状態で、なおかつ初期設定のまま NTP サーバーで合わせる設定のままご利用頂くと、時刻のずれが通常よりも大きくなる場合があります。

NVR をインターネット回線に接続されない環境で使用される場合は、初めに以下の設定で **NTP サーバーとの同期（やり取り）を OFF** にし、**定期的に時計合わせ**を行って下さい。

- ① ライブウィンドを右クリックし **全画面表示を終了** > **各種設定** > 起動ウィザードのスライドボタンを **ON**（赤）> **適用** をクリックします。

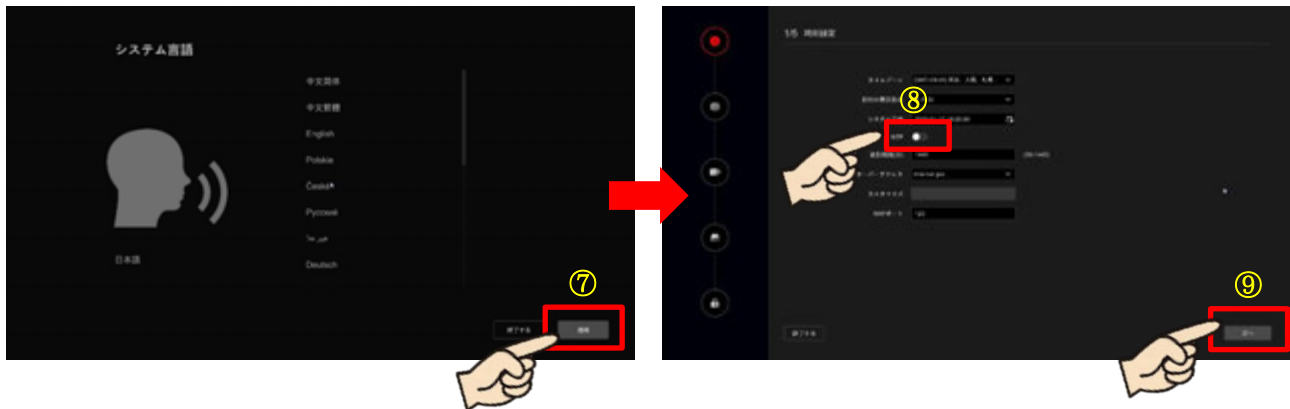


- ② 右上の **電源アイコン** をクリックし **手動再起動** > **確認** をクリックし、NVR を再起動させてください。

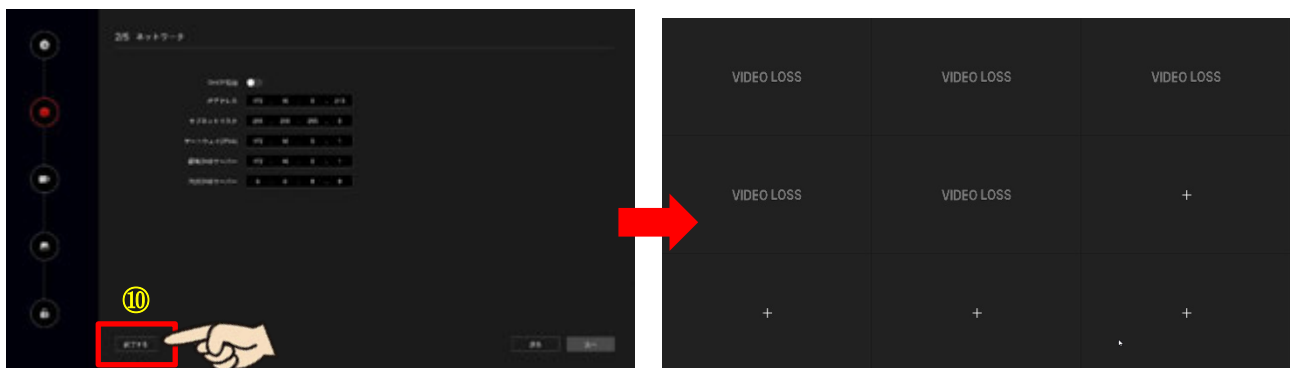


- ③ 再起動後、言語選択のウィザードが表示されますので、**何も選択せず** **適用** をクリックします。

- ④ 時刻設定ウィザードが表示されますので、NTP のスライドボタンを **OFF**（グレー）に変更し **次へ** をクリックします。



- ⑤ ネットワークウィザードが表示されますので、何も変更せず **終了する** をクリックします。
続けてライブウィンドが表示されます。

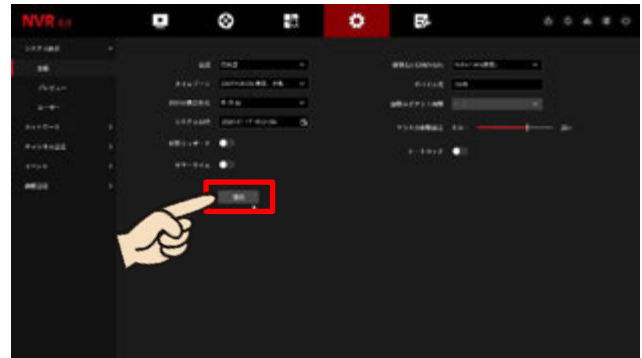
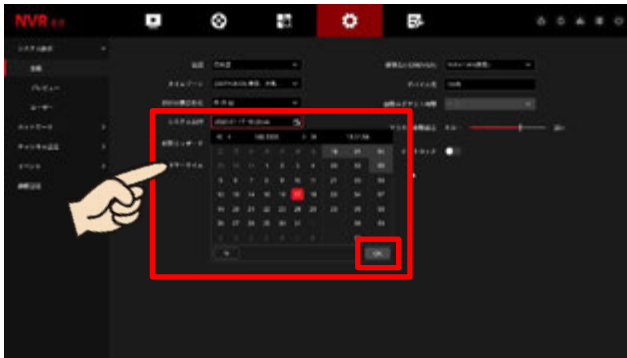


- ⑥ ライブウィンドを右クリックし **全画面表示を終了** > **各種設定** > 起動ウィザードのスライドボタンを **OFF** (グレー) > **適用** をクリックします。



これで NTP サーバー（インターネットを通じての時計合わせ機能）は OFF となります。

- ⑦ 続けて時計を手動で合わせる場合、システム時刻欄の右端のカレンダーアイコンをクリックし日付と時刻を合わせ、**OK** > **適用** をクリックします。



1 2. モバイルアプリ「BitVision」

リモート接続を行うにはスマホやタブレット（以降、“端末”と言う）に問わず、NVR または IP カメラ側の**事前設定が必要です**。

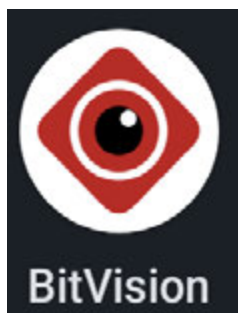
p23「7. リモート接続（P2P 接続）」で **P2P を有効**にして下さい。出荷時設定では **P2P 機能は無効**となっています。

注 意

1. 現在のアプリ（以降、“App”と言う）バージョンは**日本語非対応**です。日本語対応版を製作中です。各ストアの審査後の一般公開となる為、しばらくお待ちください。
2. ユーザー登録の必要はありません。通知機能をONにしないと、App の起動の度に**通知設定のメッセージ**が表示されます。
3. 通常、端末の App は最新端末、最新 OS を基に制作されています。本製品では高度なネットワークアクセスと同時に複数チャンネルの動画を再生する事となる為、端末のスペックが低いと動作が重くなったり異常に本体が発熱したり、App がフリーズしたり強制終了したりします。
App の動作が不安定な場合は、端末のパフォーマンスを向上させる為、端末自体のアップデート、インストール App のアップデート、起動中の他の App の終了、いらぬファイルやゴミファイルの削除、端末の再起動や App 再インストールなどをお試し下さい。
4. 大量の packets（通信量）を使用します。公衆回線（4G/5G/LTE）などでは数分でご契約の通信プランの上限に達してしまいます。**定額通信プランや Wi-Fi 環境でのご利用をお勧めいたします**。

1 2 - 1. アプリ（App）の入手

iOS 端末（iPhone/iPad など）は Apple Store。Android 端末では Google Play で専用 App「**BitVision**（ビットビジョン）」を検索しダウンロード ➡ インストールして下さい。

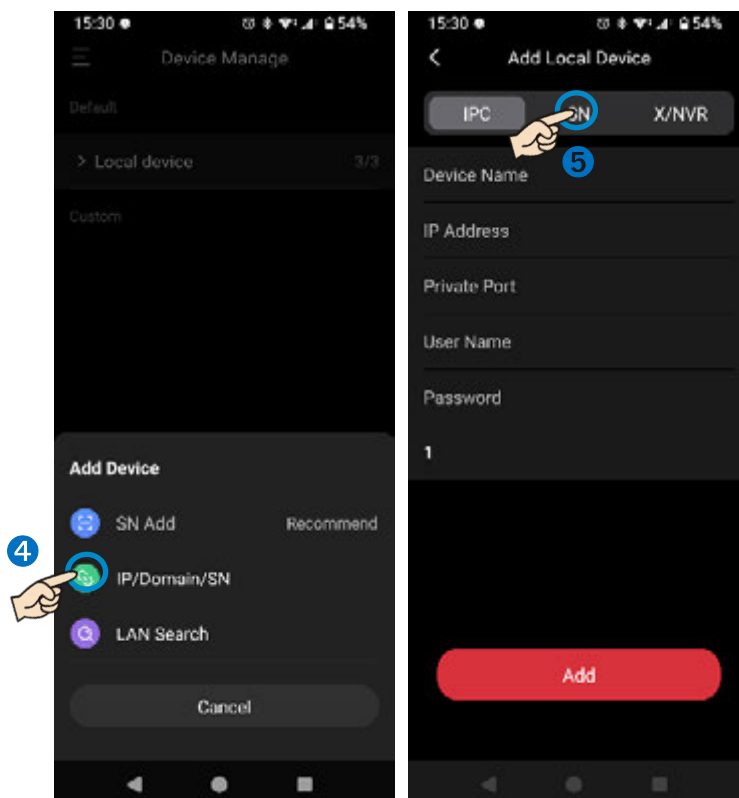
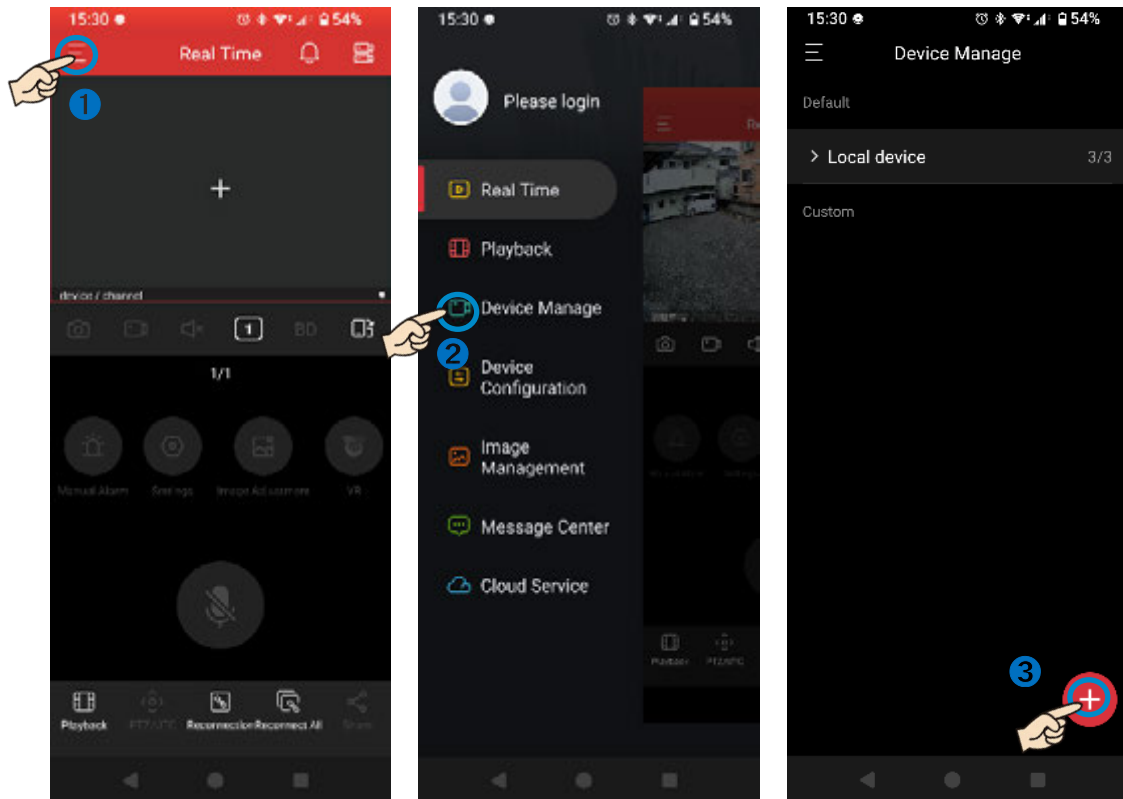


Apple Store または Google Store へのアクセス QR コードは NVR または IP カメラの P2P 設定ページに表示されています。



1 2-2. デバイス (NVR または IP カメラ) の登録


① App を起動 > 左上の  > **Device Manager** >  **IP/Device/SN** > **SN**

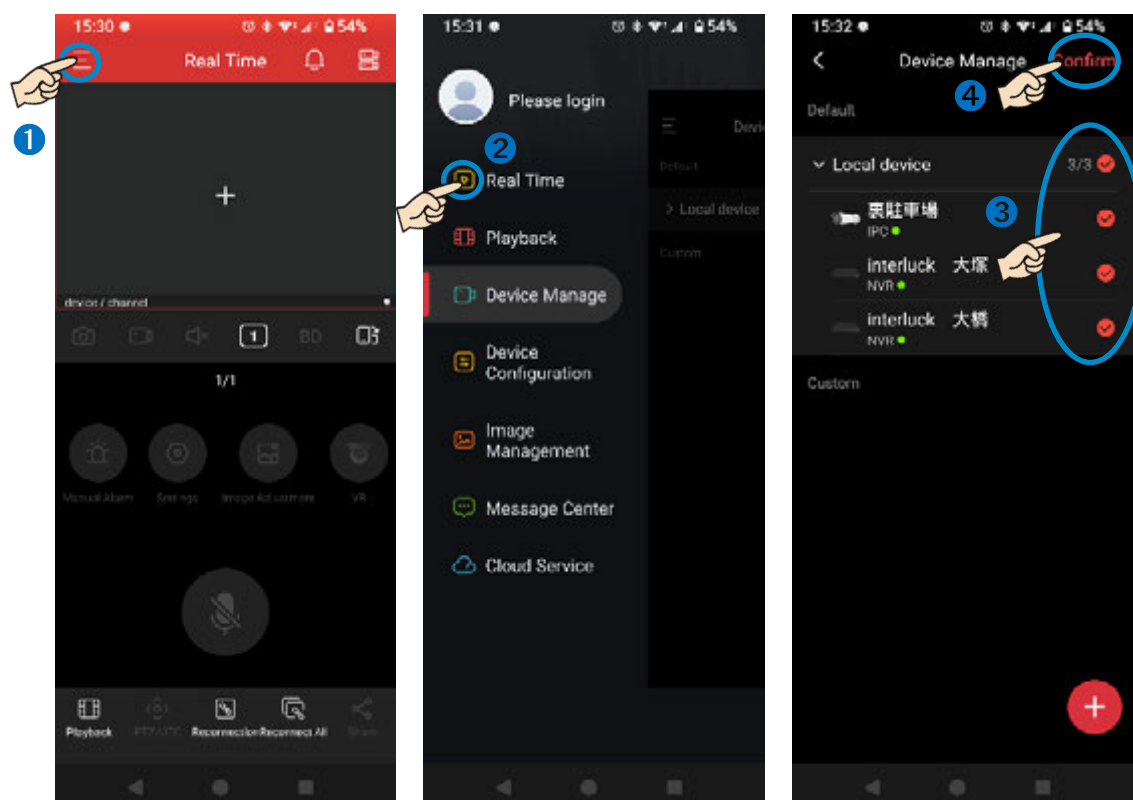


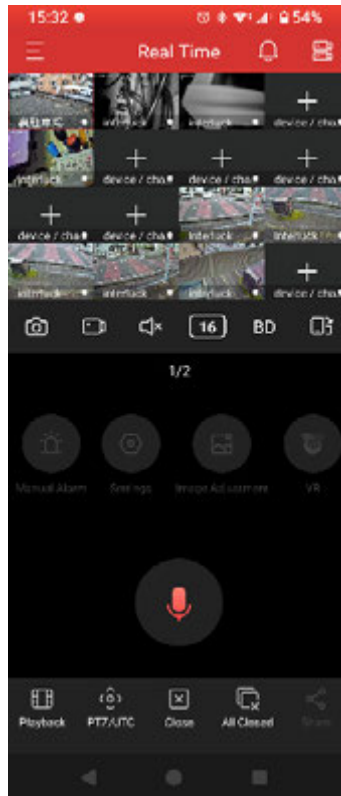
- ② S/N 欄の右端にある赤い枠をタップし端末のカメラを起動させ、
- NVR または IP カメラの P2P 設定ウィンドで表示されている QR コードを撮影します。
- 注意** App ダウンロード用の QR コードと間違えないように注意して下さい。
- Device Name 欄に DVR または IP カメラの名称を入力します。
 - User Name 欄に NVR または IP カメラのユーザーIDを入力します。
ここでは管理者「**admin**」を入力します。
 - Password 欄に NVR または IP カメラのパスワードを入力します。
パスワード欄には*****で表示されます。
 - 最後に **Add** をタップします。










1 2 - 3. ライブ


ライブに接続する場合、右上の  > **Real Time** > 右上のアイコンをタップ > **Local device** > ライブ表示させたいデバイスの右側をタップし ☒チェック > 右上の **Confirm** をタップ

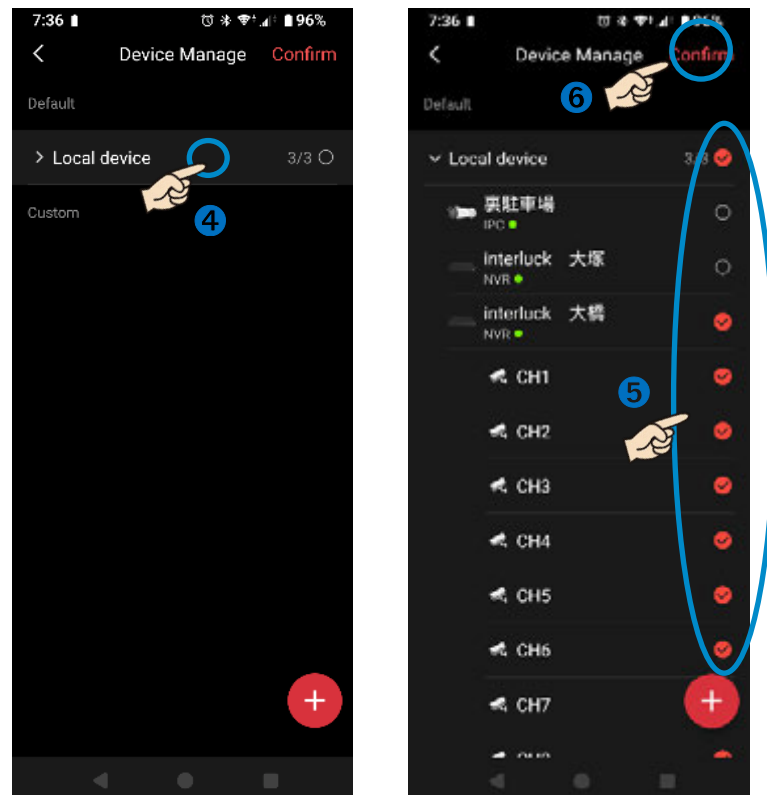
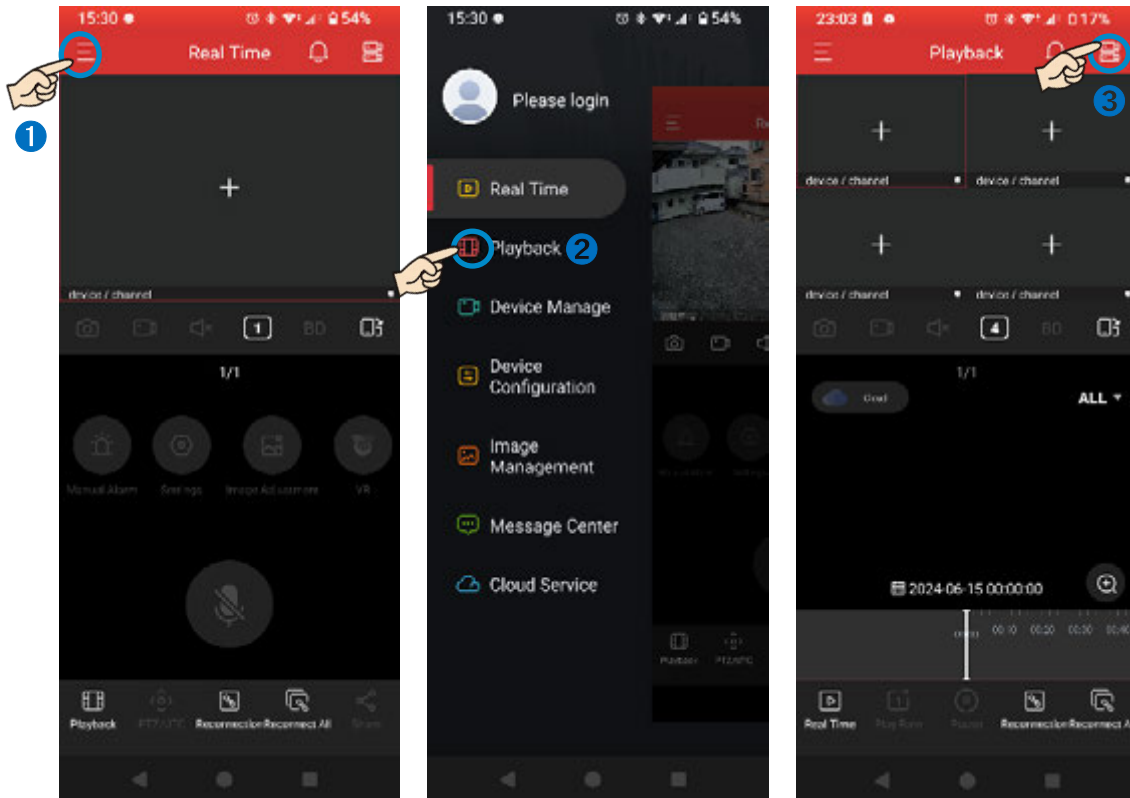




	スナップショット	App 内にスナップショット（静止画）を保存 ※この段階では App 内にのみデータが仮保存され、端末のアルバムへは保存されていません
	ムービー保存	App 内にムービー（動画）を保存 ※この段階では App 内にのみデータが仮保存され、端末のアルバムへは保存されていません
	オーディオ ON/OFF	
	分割表示	1 画面 4 分割 6 分割 9 分割 16 分割 ※ライブは最大 16 分割まで。16CH 以上は画面を左右へスワイプ
	BD/HD 切替	BD：サブストリーム 動きは速いが画質は悪い HD：メインストリーム 動きは遅いが画質はきれい
	画面の回転	
	双方向通話	カメラにスピーカーが内蔵または外部スピーカーが接続されている場合、こちらの音声を流す

1 2-4. 再生

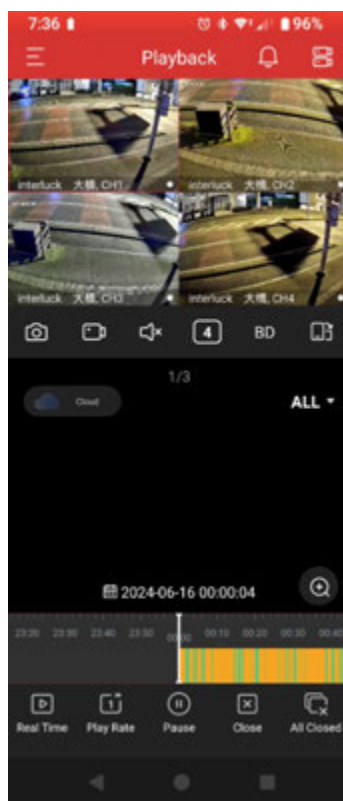
右上の  をタップ > **Playback** > 右上のデバイスが2台並んだアイコンをタップ > **Local device** > 再生を開始したいデバイスの右側をタップし ☒ チェックを入れ > 右上の **Confirm** をタップ



日付・時間部分をタップすると日時を変更して検索が可能。

虫眼鏡をタップしフェーダーを動かすことで時間のスケールを変更する事ができる。

再生委の分割は1～4分割まで



1 3. ユーティリティソフト 「SearchTool」

専用のユーティリティソフトウェアを使い、NVR や IP カメラのネットワーク情報を変更できます。但しソフトは日本語非対応となっており、今現在日本語への対応は計画されていません。

製品付属の CD-ROM または国内卸元の有限会社インターラック社のホームページから「SearchTool for WIN」をダウンロードしインストールします。

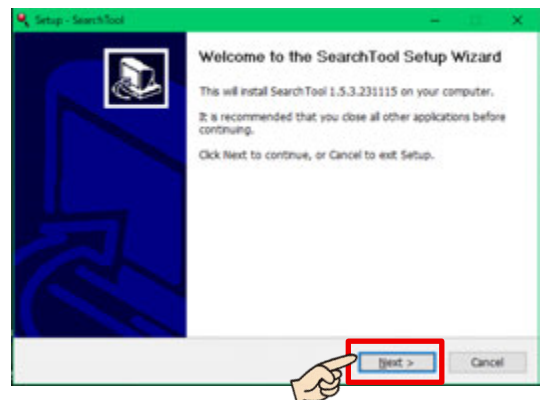
注意 CD-ROM から一旦ご自身のパソコンの適当なフォルダへソフトをコピーしてからインストールして下さい。CD-ROM から直接インストールすると失敗する可能性があります。

1 3-1. ソフトのインストール

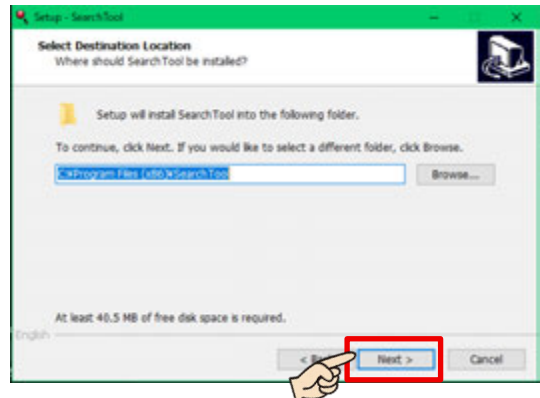
① ソフトのインストール

(1) 「実行する前に、他のアプリケーションを全て終了して下さい」のメッセージが表示されるので

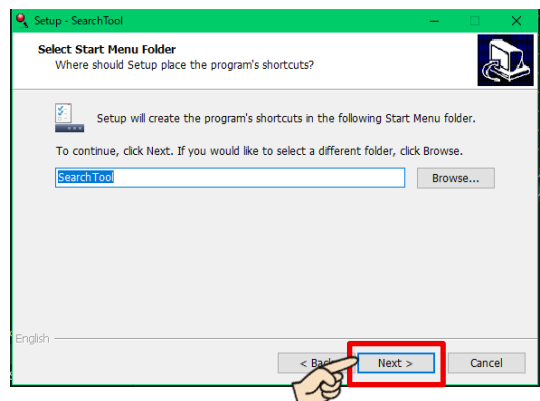
Next をクリックします。



(2) インストール先設定が表示されますので、特別変更が無ければ **Next** をクリックします。



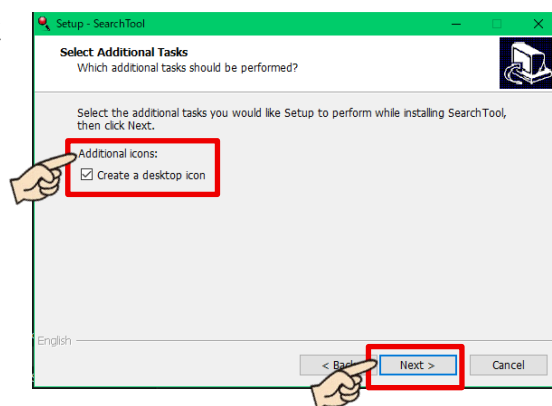
(3) プログラムアイコンの名称を問われるので、特別変更が無ければそのまま **Next** をクリックします。



(4) デスクトップ上にアイコンを置く場合はそのまま **次へ** をクリックします。

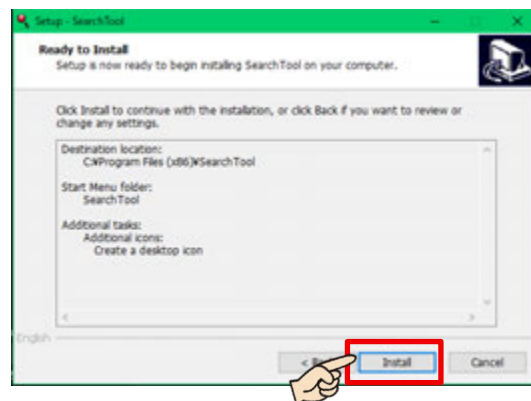
デスクトップ上にアイコンを置かない場合は

☒チェックを外し **Next** をクリック

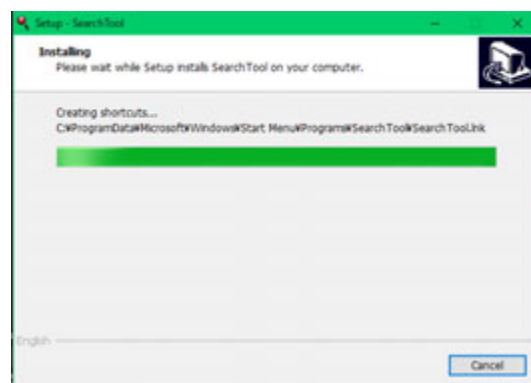


(5) 最終確認が表示されるので、変更無ければ

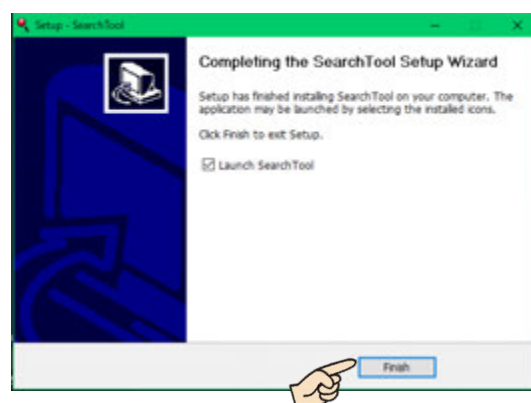
install をクリックします。



(6) インストールの実行状況が表示されるので、そのまましばらくお待ち下さい。完了後自動でウィンドウは切り替わります。



(8) インストール完了のメッセージが表示されるので **Finish** をクリック



② 取扱い

NVR、IP カメラ、パソコンを同一ネットワーク内に接続しユーティリティソフト「**SearchTool for WIN**」を起動します。

起動と同時にネットワーク内のスキャンが自動で開始され、ヒットした製品がリスト上に表示されます。

注意 H800 シリーズの IP カメラまたは同一メーカーの NVR しかヒットしないというものではありません。検索結果で他社製品が表示されたとしても、ご利用にならないで下さい。

1 3 - 2. IP 情報を変更する場合

- ① 変更したいデバイスに ☒ チェックを入れます。
- ② IP Address または複数選択の場合は Start IP の欄に割り当てる **IP アドレス**を入力します。
- ③ SubnetMask 欄に **255.255.255.0** を入力します。
- ④ Gateway 欄にネットワークの **デフォルトゲートウェイアドレス**を入力します。
- ⑤ DNS 欄に **DNS アドレス**を入力します。 通常は Gateway 欄と同じものを入力して下さい。
- ⑥ HTTP Port 欄に **ポート番号**を入力します。
- ⑦ Password 欄に現在の NVR または IP カメラの **パスワード**を入力します。出荷時パスワードは製品同封の申送書でご確認下さい。また工場リセット時のデフォルトパスワードは「**admin**」または「**12345**」「**123456**」のいずれか（製造時期、入荷時期、F/W バージョンによって異なります。）
- ⑧ **Modify** をクリックします。
- ⑨ 別ウィンドで“Modify Success（変更成功）”と表示されたら ☐ でウィンドを閉じます。
“Recv Timeout”と表示されたら、**入力内容の再確認**が必要です。
- ⑩ Refresh をクリックし情報を更新して下さい。



1 3 - 3. パスワード変更をする場合

- ① パスワードを変更したいデバイスに☒チェックを入れる
- ② 「NetWork Param」を「**Password**」に切り替え、右側の New Password 欄に**新しいパスワード**を入力、下段に**現在のパスワード**を入力し **Modify** をクリックします。
- ③ 別ウィンドで“Modify Success (変更成功)”と表示されたら > でウィンドを閉じます。
“Recv Timeout (受信タイムアウト)”と表示されたら、**入力内容の再確認**が必要です。

Index	Model	Device Name	Firmware Version	IP Address	MAC Address	Port
001	NVR	Network Video Recorder	H3009_32NR_BVH1P4E_V2.0.5.240604_R3	172.16.0.219	255.255.255.0	17
002	ONVIF	Camera		172.16.0.250	255.255.252.0	17
<input checked="" type="checkbox"/>	IPC	IPC	FC4_8NR_BVH0L1A0T0Q0_V2.0.0.231007_R1	172.16.0.173	255.255.255.0	17
<input type="checkbox"/>	IPC	IPC	FC4_8NR_BVH0L1A0T0Q0_V2.0.0.231007_R1			
005	IPCAMERA	IPC	FC2_8NR_BVH0L1A0T0Q0_V2.0.0.231007_R1	172.16.0.174	255.255.255.0	17
006	IPCAMERA	IPC	FC4_8NR_BVH0L1A0T0Q0_V2.0.0.231007_R1	172.16.0.170	255.255.255.0	17
007	IPCAMERA	IPC	FC4_8NR_BVH0L1A0T0Q0_V2.0.0.231007_R1	172.16.0.171	255.255.255.0	>

Password を選択

☑を入れる

新しいパスワード

古いパスワード

Modify

注意 H800 シリーズのネットワーク (IP) カメラには、本体に**物理的なハードウェアリセットスイッチはございません**。その為、パスワードが不明となった場合やパスワード不明でカメラにログインできなくなった場合など、カメラを分解しメインボード上 (基盤) を扱いリセットする必要がある為、**保証期間内であっても有償での修理お預かり**となる場合がございます。

パスワードを割当ての際の大文字小文字の区別、パスワードの誤入力、パスワードの保管などの取扱には十分にご注意下さい。

1 4. 仕様書

INL-HD8809-4P

Model No.		INL-HD8809-4P
システム	Chip	ARM Cortex A7 Processor
	OS	Embedded LINUX
映像入力（解像度）		9CH 8.0MP / 6.0MP / 5.0MP / 4.0MP / 3.0MP / 2.0MP(1080P) / 1280×1024 / 960P / 720P / D1 / CIF
音声	入力	本体：× 非対応 / IPC：○ 対応
	出力	本体：× 非対応 / ネットワーク：○ 対応
	音声ビットレート	64kbps
	音声圧縮規格	G711U,G711A
Alarm	入出力	× 非対応
	イベント トリガー	録画 / メール / FTP / 静止画
表示	HDMI	× 1 1920×1080 / 1280×1024 / 1280×720 / 1024×768
	D-Sub (VGA)	× 非対応
	分割表示	9分割 / 8分割 / 6分割 / 4分割 / 1分割 (1画面)
	デジタル ズーム	○ 対応
	OSD	日本語対応
録音	画像圧縮	H265 / H264 / H265+ / H264+
	解像度	4K(3840×2160) / 5.0MP(2592×1944) / 4.0MP(2688×1520 / 2560×1440) / 3.0MP(2048×1536) / 2.0MP(1920×1080) / 960P(1280×960) / 720P(1280×720) / D1(720×576 / 720×480)
	レコードレート	PAL: 4K@8CH*25fps, 5.0 / 4.0 / 3.0 / 2.0 / 960P / 720P / D1@9CH*25fps NTSC:4K@8CH*30fps, 5.0 / 4.0 / 3.0 / 2.0 / 960P / 720P / D1@9CH*30fps
	記録方法	常時 / イベント / マニュアル / スケジュール
再生	録画同時再生	録画同時再生はP&P接続またはネットワーク接続によって、再生される台数に制限が発生します。 P&P 4台+ネットワーク0台 / P&P 3台+ネットワーク1台 / P&P 2台+ネットワーク1台 P&P 1台+ネットワーク2台 / P&P 0台+ネットワーク2台
	検索方法	ALL / ビデオタイミング / 動体検知 / タグ検索 / スマートイベント / 画像 / ログ
	再生機能	再生 / 一時停止 / 早送り / 巻き戻し / 前のフレーム / 次のフレーム / その他
	バックアップ	USBデバイス / ネットワーク
ネットワーク	Ethernet	× 1 RJ45 10M/100M(self-Adaptive Ethernet interface)
	受信帯域幅	72Mbps
	送信帯域幅	48Mbps
	プロトコル	IPv4/IPv6/TCP/IP, HTTP, HTTPS, UPnP, DNS, NTP, SMTP, DHCP, FTP, RTSP, RTCP, p2p, PPPOE
	Onvif	Profile S / T
	ブラウザ	Edge / IE8-11 / Google Chrome / Firefox / Safari
	CMSソフトウェア	× 非対応
	モバイル	iPhone (iOS 15以上) / Android (Ver.12以上)
I/F	ストレージ	1トレイ 最大8TB/台
	USB	× 2 USB 2.0 (リアパネル)
	RS485/eSATA	× 非対応
その他	PoEポート	× 4 100Mbps 最大出力 30W/Port 総出力 ≤ 45W
	P&Pポート	○ 対応 4ポート 最大100m以内
	AI / VCA	× 非対応
	消費電力	DC48V/1.36A ≤ 6W(Without Hard Disk and POE)
	環境	-10℃～50℃, 10%～90%(humidity)
	サイズ / 重量	200mm×175mm×40mm / 約 1.5Kg

INL-HD8809-8P

Model No.		INL-HD8809-8P
システム	Chip	Dual Cortex A53
	OS	Embedded LINUX
映像入力（解像度）		9CH 12MP / 8MP / 6MP / 5MP / 4MP / 3MP / 1080p / 1280x1024 / 960p / 720p / D1 / CIF
音声	入力	本体：× 非対応 / IPC：○ 対応
	出力	本体：× 非対応 / ネットワーク：○ 対応
	音声ビットレート	64kbps
	音声圧縮規格	G711U,G711A
Alarm	入出力	× 非対応
	イベント トリガー	録画 / メール / FTP / 静止画
表示	HDMI	× 1 4K (3840*2160) / 2K (2560*1440) / 1920*1080 / 1280*1024 / 1280*720 / 1024*768
	D-Sub (VGA)	× 非対応
	分割表示	9分割 / 8分割 / 6分割 / 4分割 / 1分割 (1画面)
	デジタル ズーム	○ 対応
	OSD	日本語対応
録音	画像圧縮	H265 / H264 / H265+ / H264+
	解像度	12MP (4000*3000), 8MP (3840 × 2160), 6MP (3072*2048), 5MP (2592 × 1944), 4MP (2688 × 1520 / 2560 × 1440), 3MP (2048 × 1536) 1080P (1920 × 1080), 1280x1024, 960P (1280x960), 720P (1280 × 720), 960H (960x480), D1 (720 × 576 / 720 × 480)
	レコードレート	PAL : 12MP@6CHx25fps, 4K@9CHx25fps, 5MP@9CH × 25fps, 4MP@9CHx25fps 3MP@9CH × 25fps, , 1080P@9CH × 25fps, 960P@9CH × 25fps, 720P@9CH × 25fps, D1@9CH × 25fps
	記録方法	常時 / イベント / マニュアル / スケジュール
再生	録画同時再生	録画同時再生はP&P接続またはネットワーク接続によって、再生される台数に制限が発生します。 1CH : 12MP@30fps 1CH : 8MP@30fps 2CH : 5MP@30fps 4CH : 4MP@30fps 7CH 1080P@30fps 9CH 720P@30fps 9CH D1@30fps
	検索方法	ALL / ビデオタイミング / 動体検知 / タグ検索 / スマートイベント / 画像 / ログ
	再生機能	再生 / 一時停止 / 早送り / 巻き戻し / 前のフレーム / 次のフレーム / その他
	バックアップ	USBデバイス / ネットワーク
ネットワーク	Ethernet	× 1 RJ45 10M/100M(self-Adaptive Ethernet interface)
	受信帯域幅	80Mbps
	送信帯域幅	80Mbps
	プロトコル	IPv4/IPv6/TCP/IP, HTTP, HTTPS, UPnP, DNS, NTP, SMTP, DHCP, FTP, RTSP, RTCP, p2p, PPPOE
	Onvif	Profile S / T
	ブラウザ	Edge / IE8-11 / Google Chrome / Firefox / Safari
	CMSソフトウェア	× 非対応
I/F	モバイル	iPhone (iOS 15以上) / Android (Ver.12以上)
	ストレージ	1トレイ 最大8TB/台
	USB	× 2 USB 2.0 (リアパネル)
その他	RS485/eSATA	× 非対応
	PoEポート	× 8 最大100Mbps/ポート 最大出力 30W/Port 総出力 ≦ 45W
	P&Pポート	○ 対応 4ポート 最大100m以内
	AI / VCA	× 非対応
	消費電力	DC48V/1.36A ≦ 9.5W (Without Hard Disk and POE)
	環境	-10℃～50℃, 10%～90%(humidity)
	サイズ / 重量	200mm × 175mm × 40mm / 約 1.5Kg

■国内輸入元事業所：有限会社インターラック

製品に対するお問い合わせは、製品をお求め頂きました販売店にお願いいたします

【販売店印】